

令和3年4月30日

新潟市議会議長 佐藤 豊美 様

会 派 名 翔 政 会

議 員 名 皆 川 英 二



令和2年度政務活動費収支報告書

新潟市議会政務活動費の交付に関する条例第9条に基づき、令和2年度政務活動費収支報告書を提出します。

1 収 入 (単位 円)

	金 額	備 考
政務活動費	1,440,000	@120,000×12月

2 支 出 (単位 円)

科 目	金 額	備 考
調査研究費	79,969	別紙のとおり
研 修 費		
広 報 費	763,210	別紙のとおり
広 聴 費		
要請・陳情活動費		
会 議 費		
資料作成費		
資料購入費	108,158	別紙のとおり
人 件 費		
事 務 所 費		
合 計	951,337	

3 残 額 488,663円



## 支出伝票一覧表

会派名	翔 政 会		皆川 英二	
支出年度	令和2年度	支出項目	調査研究費	
整理番号	支出年月日	支出内容	支出金額	備考
1	R2.11.2	視察費	79,070 円	
2	R3.3.31	市政調査会会費	899 円	
3			円	
4			円	
5			円	
6			円	
7			円	
8			円	
9			円	
10			円	
11			円	
12			円	
13			円	
14			円	
15			円	
16			円	
17			円	
18			円	
19			円	
20			円	
計			79,969 円	

※ 支出項目ごとに支出年月日順にまとめ、表紙として提出してください。

支出伝票

会派名	翔政会		議員名	皆川 英二	
支出年度	令和 2 年度	整理番号 (項目別)	1		
支出項目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費				
実施年月日	令和 2 年 11 月 5 日 ~ 11 月 6 日				
支出年月日	令和 2 年 11 月 2 日				
支出金額	79,070 円				
支出先	新潟交通 株 会社				
使途内容	U3(土) 5号9号 2020 視察				
備考	第37回全国都市緑化U3/5号9号				
領収書貼付欄					

領 収 証

皆川 英二

様

No. 532720-2

★

内 訳

現金

小切手 /

手形 /

消費税額等( %)

79,070-

但 11/5-6 新潟交通 株 会社 領収書 2020  
 R2 年 11 月 2 日 上記正に領収いたしました

新潟交通 株 会社  
 旅行 販 売 部  
 〒950-0892 新潟市 中央区 西 1-1-1  
 TEL 025-251-1111  
 FAX 025-251-1112



コクヨ ウケ-98

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。  
 備考欄には按分率等を記入してください。

NO 532730

令和2年10月30日

**翔政会 有志会 様**

2020年11月5日(木)~6日(金)

広島 都市緑化フェア

1名様

新潟交通株式会社  
 旅行部 旅行販売1課  
 Tel 025-271-6266  
 担当

ご旅行費用明細書

基本費用	単価	数量	金額	摘要
航空券代	48,720	1	48,720	新潟~伊丹(往復)
宿泊代(1泊朝食)	8,270	1	8,270	ワシントンホテル
JR代	21,060	1	21,060	新大阪~広島(往復)
リムジンバス(510×2)	1,020	1	1,020	伊丹空港~新大阪駅(往復)
小 計			79,070	
その他	単価	数量	金額	摘要
小 計			0	
合計金額			79,070	1名様の場合の1人あたり
支払総額			¥79,070	79,070

**田村グループ 様**

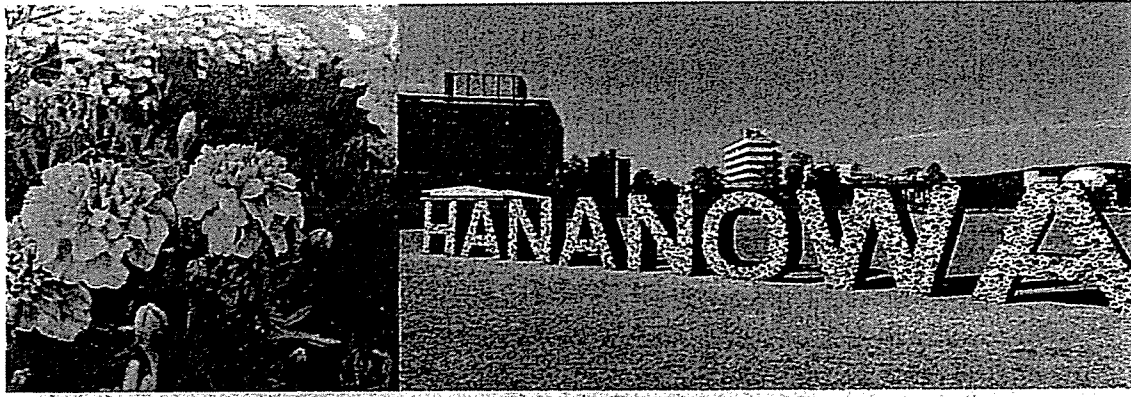
**11 / 5 (木) ~ 6(金) 広島 都市緑化フェア視察 (1泊2日)**

観光庁長官登録旅行業第289号  
 新潟交通株式会社 旅行販売1課  
 〒950-0892 新潟市東区寺山 3-7-1  
 Tel. [Redacted] 担当 [Redacted]

日 程	
11/5 (木)	<p>新潟空港 ⇒NH3172⇒ 伊丹空港 :リムジンバス 8 番線 510 円⇒ 新大阪駅                      9:40                              10:50      05 35 (所要 25分)                      (伊丹空港 11:35→新大阪駅 12:00)</p> <p>新大阪駅 ===== 広島駅                      12:23      のぞみ 85 号      13:48</p> <p>◆到着後、都市緑化フェア会場視察 ~ ホテルへ</p>
11/6 (金)	<p>◆午前中:徒歩またはタクシー移動</p> <p>広島駅 ===== 新大阪駅 :リムジンバス 北ターミナル行き 510 円⇒ 伊丹空港(北)                      13:57      のぞみ 112 号      15:22      40 10 (所要 25分)                      (新大阪駅 15:40→伊丹北ターミナル 16:05)</p> <p>伊丹空港 ⇒NH1661⇒ 新潟空港                      17:25                              18:30</p>

**■宿泊: 広島ワシントンホテル**

JR広島駅より 車で5分 / 路面電車八丁堀駅より 徒歩3分  
 〒730-0034 広島県広島市中区新天地 2-7  
 TEL:082-553-2222 FAX:082-553-2111  
 (フロント4F 朝食レストラン4F 6:30~)



## ひろしま はなのわ 2020 視察報告書

【視察日程】令和2年11月5日（木）～11月6日（金）

【視察地】広島市

【調査事項】第37回全国都市緑化ひろしまフェア開催までの経緯等について

【面会者】第37回全国都市緑化ひろしまフェア実行委員会事務局 事務局長 湯崎俊彦氏、  
同事務局次長 高沖正和氏

【調査内容Ⅰ】(11月5日（木）)

### 1. 開催概要等

#### (1) 全国都市緑化フェアとは

全国都市緑化フェアは、都市緑化の意識の高揚、都市緑化に関する知識の普及等を図ることにより、国、地方公共団体及び民間の協力による都市緑化を全国的に推進し、緑豊かな潤いある都市づくりに寄与することを目的としている。

緑化フェアは、ドイツのガーデンショーやオランダの園芸博覧会を参考に事業を検討し、1983年に大阪府で第1回目が開催されて以来、全国各地で毎年度開催されており、2020年の全国都市緑化ひろしまフェアは第37回目となる。

また、広島市は1997年に第14回全国都市緑化ひろしまフェアを広島大学本部跡地、中央公園、東部河岸緑地、牛田総合公園を会場として開催している。

#### (2) 背景

広島県の花や緑の地域資源は、国営公園・県立公園、民間観光農園等による大規模な花畑、各地の公園等の桜、オープンガーデンや日本庭園・西洋庭園、ヒガンバナ等の群生地、溪谷や寺社等の紅葉など、造形的なものから自然的なものまで多彩であり、また年間を通じて見どころが移り変わるように所在している。

こうした地域資源を住民や企業等が主体となってさらに活用し、来訪者への一層のおもてなしができるようにするためには、広島県内において国内外からの誘客を促している原爆ドームや厳島神社の2つの世界遺産、尾道市や呉市の日本遺産をはじめ、瀬戸内海、中

国山地など多くの景勝地との連携が重要となる。

また、古代から現代にいたる歴史的資源、山間部や都市部、島しょ部に保存されている近世の町並み、神楽、花田植、鶺鴒等の個性豊かな伝統文化との関連性を生かすことが欠かせない。

### (3) 経緯

広島県では、2014年6月に公布された「花きの振興に関する法律」の趣旨に基づき、広島県及び花き業界団体等で構成する「広島花きイノベーション事業推進協議会」が設立され、2014年度から、国内花き産業の活性化を推進するため「国産花きイノベーション推進事業」が展開されている。

さらに2015年4月には、広島市の被爆70周年記念事業の1つとして、花のまちづくりに対する市民意識の醸成と周辺市町との連携強化を目的として、「全国花のまちづくり広島大会」を開催し、花と緑のまちづくりに対する気運が高まった。

こうした中、花きや造園といった花と緑の業界団体から緑化フェアの開催を希望する声が出始め、2016年1月から2月にかけて、県内の造園業界9団体から、広島県知事、広島市長、広島県議会議員、広島市議会議員及び県内22市町の市長・町長あてに、東京オリンピック・パラリンピック競技大会が開催され、終戦75年となる2020年に県内の市町を挙げて緑化フェアを開催する旨の要望書が提出された。

この要望書の提出を受け、2016年4月には、国・県・県内23市町の実務担当者の参加の下、緑化フェアに係る勉強会を開催。さらに、同年5月から2017年2月にかけて、国・県・県内23市町の担当課で構成する「全国都市緑化ひろしまフェア開催検討のための意見交換会」が6回開催され、ひろしまフェアの開催実現について検討を進めた結果、メイン会場を広島市に設置し、県内各地のスポットイベントとメイン・協賛会場を連携する方向で開催イメージを取りまとめた。

この開催イメージを基に、国、県及び県内23市町で第37回全国都市緑化ひろしまフェア基本構想の内容についての検討を重ね、2018年4月に各界からの意見を聴取した後、開催協議書を国土交通大臣に提出し、同年5月23日に同意が得られた。

こうした中、同年7月には、「平成30年7月豪雨」により広島県内で土砂災害等が同時多発し、多くの人命と財産が失われた。近年でも1999年に広島市及び呉市を中心に発生した「平成11年6.29豪雨災害」や2014年に広島市を中心に発生した「平成26年8月豪雨災害」など、広島県は多くの自然災害を受けてきたが、その都度、地域を超えて多くの県民が助け合い、また県内外からの支援を受けながら復旧・復興を成し遂げてきた。今回のひろしまフェアの開催が「平成30年7月豪雨災害」からの復旧・復興を後押しし、広く県民に勇気と希望を実感してもらうという目的も担っている。

### (4) 開催の意義

#### ア 県内一円での緑化の推進

広島県は温暖な気候に加え、風光明媚な瀬戸内海、山容が美しい中国山地など自然資源



を有し、また県内各地の桜や紅葉、観光農園など、花きや緑等の地域資源も多く、年間を通じて楽しむことができる地域である。

緑化フェアの県内一円での開催を通じて、緑化資源の高揚や緑化に関する知識の普及等を図ることにより、地域の緑が果たしてきた役割や身近な花や緑等の価値が再認識され、緑の保全や緑化推進が期待される。さらに、花や緑等の地域資源の活用促進や生活に花や緑を取り入れることにより、魅力的で豊かなライフスタイルを実現することも期待できる。

#### イ 地域づくりの担い手の育成

豊かな地域づくりを進めるためには、地域に対して誇りと愛着を持ち、自主的に活動できる人材が必要である。県内一円での緑化フェアの開催を通じて、花壇づくりなど地域主体の会場整備や観光客をもてなす活動に携わることで住民が主体となったまちづくりの推進が期待できる。さらに、これらの取り組みを情報通信技術や公共交通サービスの活用によりネットワーク化することで、地域間の交流がさらに高まることが期待できる。

#### ウ 地域経済の活性化

2020年は東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催年であり、これに合わせて世界中から広島へ多くの人々が訪れることが予想された。同年に緑化フェアを県内一円で開催することで、県内各地の会場に多くの来場者が訪れることから経済波及効果が見込まれていた。しかしながら、コロナ禍により、オリンピック・パラリンピックは2021年に延期となった。

#### エ 平和文化の発信と広島復興の継承

2020年は広島市にとって、原爆投下後の惨状から「75年間草木も生えぬ」と言われた被爆75年の節目の年であり、また、呉市や福山市などでは悲惨な戦災を被ってから75年を迎える。同年に緑化フェアを県内一円で開催することは、緑豊かに復興した現在の姿と「供木運動」等の広島県民の献身的な都市緑化の取り組みがあった歴史を世界に向けて発信、継承する機会として大きな効果が期待できる。

### (5) 基本理念

東京オリンピック・パラリンピック競技大会が開催され、世界中から広島へ多くの人々が訪れる2020年、広島ならではの花や緑等の地域資源を活用して、県内全域で回遊と交流を生み出し、花や緑の大切さと平和の尊さを世界中の人々と分かち合い、より一層の豊かな地域づくりと世界恒久平和の実現につなげていく。

### (6) 基本方針

#### ◎広島を花と緑でつないでいくフェア

##### ◆花や緑等の地域資源の活用

花や緑、伝統文化等の地域資源を最大限活用することで、将来に向けた利用促進を目指す。

◆花や緑等を通じた回遊性の向上

情報通信技術や公共交通サービスと連携することで、花や緑等を通じて県内一円を結び、情報の共有や新たな人の流れを生み出すことを目指す。

◎広島を結集してみんなでつくりあげるフェア

◆地域づくりの担い手育成

県民団体、農業団体、民間企業、学校等、様々な主体が活動可能な展開を図ることで、花や緑に造詣の深い人材を育成するとともに、活動団体等の活性化や新たな地域デビューを促進し、地域を誇りに思い活動できる人の増加を図る。

◎平和と広島の魅力を世界に発信するフェア

◆国内外への魅力の発信

緑化フェアの開催を契機に、国内外に向けて、県内各地の地域資源や特産品等の魅力を発信することで、更なる地方創生の推進を目指す。

◆平和を象徴する花と緑の祭典

被爆 75 年となる 2020 年に、世界中の人々が花や緑等を通して平和の尊さを五感で体感し、発信できる緑化フェアを目指す。

(7) 開催概要

ア 名称 第 37 回全国都市緑化ひろしまフェア

イ 愛称 ひろしま はなのわ 2020

ウ 開催テーマ

◎全国都市緑化フェア 統一開催テーマ

『緑ゆたかなまちづくり』～窓辺に花を・暮らしに緑を・街に緑を・あしたの緑をいまつくろう～

◎全国都市緑化ひろしまフェア 開催テーマ

ひろしま はなのわ 2020

♪「花笑 (はなえみ)」ひろしまから花と笑顔と平和の わ ♪

※「花笑」とは、「花が咲くこと」または「咲いた花のような笑顔のこと」を表す。ひろしまフェアの開催により、県内の花や緑等の地域資源の環をつなげ、豊かな地域づくりの輪、笑顔の交流の話、平和を基調とする国際交流の和を広げていくことを目指しており、それらを通じて、大きな「わ」(環・輪・話・和)を形成したいという思いが込められている。さらに、花と緑に音楽を加えて、「見る」「触れる」「香る」「食べる」「聴く」という「五感で体感するひろしまフェア」としたい、という思いを音符マークで表している。

エ 主催者等

主催者：広島県、広島市、呉市、竹原市、三原市、尾道市、福山市、府中市、三次市、庄原市、大竹市、東広島市、廿日市市、安芸高田市、江田島市、府中町、海田

町、熊野町、坂町、安芸太田町、北広島町、大崎上島町、世羅町、神石高原町、  
公益財団法人都市緑化機構

共催者：国土交通省中国地方整備局

提 唱：国土交通省

実行組織：第 37 回全国都市緑化ひろしまフェア実行委員会

オ 開催期間 2020 年 3 月 19 日（木）～11 月 23 日（月・祝） 250 日間

カ 会場 下記のとおり

会場種別	会場・場所	開催期間
メイン会場	中央公園（旧広島市民球場跡地を中心とする区域）及びその周辺 （広島市中区基町）	3 月 19 日（木）～5 月 24 日 （日）67 日間 ※5 月 25 日（月）～11 月 23 日（月・祝）は、他会場の案内 や観光・市町情報を提供、連携 イベントを開催
協賛会場	国営備北丘陵公園 （庄原市三日市町）	3 月 19 日（木）～11 月 23 日 （月・祝）250 日間
	県立せら県民公園 （世羅町黒淵）	
	県立びんご運動公園 （尾道市栗原町）	
	県立みよし公園 （三次市四拾貫町）	
スポットイ ベント会場	県内 23 市町のスポットイベント会場	2020 年に開催する各スポッ トイベントの実施時期

キ 目標来場者数

メイン会場：160 万人

協賛会場・スポットイベント会場（対前年度来場者増加数）：80 万人

ク 入場方式

メイン会場：無料（催事については有料）

協賛会場・スポットイベント会場：現行と同様

ケ 事業費

概ね 12 億円（協賛会場・スポットイベント会場費除く）



● 質疑応答

Q 1. これまでの入場者の状況は？

A 1. コロナの影響で当初目標の 10 分の 1 程度である。メイン会場での民間イベントが全て中止になってしまったが、市民が花を植えることで地域の活性化を図ることが大きな目的であり、シックプライドの醸成や被爆や災害からの復興などのきっかけづくりとして効果があったと思う。

Q 2. 県内 23 市町の連携はどのように行ったのか？

A 2. 1997 年にグリーンフェスタを広島市主催で業界を巻き込んで行った。その経験があり今回は業界の方から「緑化フェアをやろう」という声があがった。今回は県内市町が連携して行うことが良いと考え、広島市が県内自治体に出向いて声掛けを行った。県内の自治体がまどまれば県が支援してくれる。県主導では上手くいかないと思う。

Q 3. 国の関わり方はどうか？

A 3. 国（国土交通省）は提唱、事業の承認のみで補助や交付金はない。緑化フェアの予算は自治体の一般財源である。

Q 4. 緑化フェアにはプロデューサー的な人はいるのか？

A 4. 費用面などからプロデューサーは導入せず、コンセプトは事務局で決めた。施設の指定管理者に委ね、事務局は側方支援に徹した。

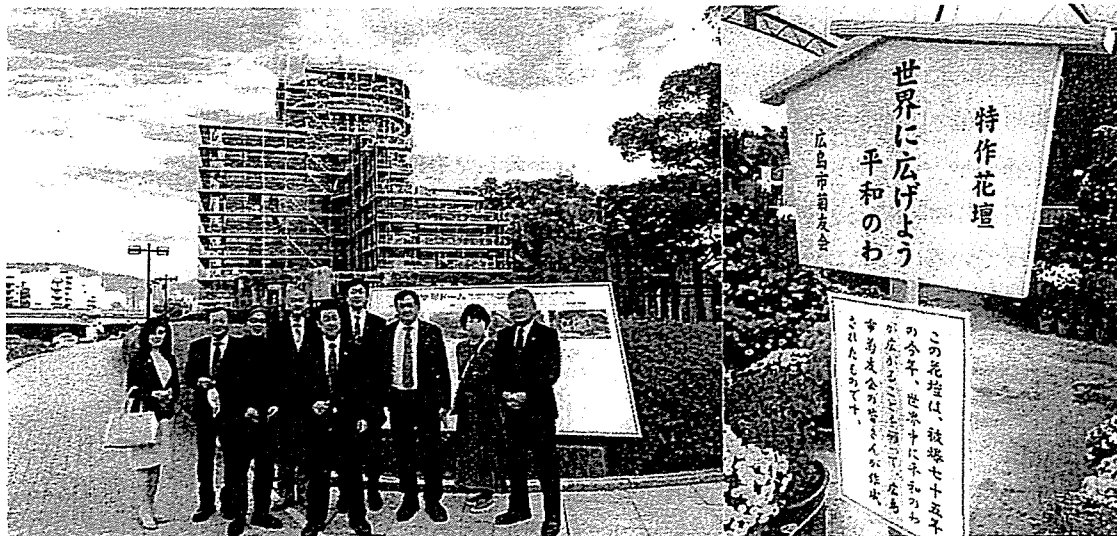
Q 5. ボランティアの人数は？

A 5. メイン会場は案内・管理等で延べ 500 人程度。管理の部門で市民ボランティアからプロの手伝いに入ってもらうことで技術の体得ができる。メイン会場の植栽はフェアが終わっても残していく方向で、市民の講習会等で活用していく。

Q 6. 予算の内訳は？

A 6. トータルで約 12 億円である。内訳は広島市が 9 億円で、そのうちの 8 億円がメイン会場費。広島県が 2 億円、22 市町が 1 億円である。スポットイベント、協賛会場はそれぞれの主催者

の予算で行う形である。



#### 【調査内容Ⅱ】(11月6日(金))

##### 1. 場所 第37回全国都市緑化ひろしまフェア関連イベント

- ・広島城 大菊花展
- ・原爆ドーム周辺 被ばく樹による緑の伝言プロジェクト
- ・紙屋町シャレオ はなのわ通り

##### 2. 概要

県内一円での緑化の推進を掲げ、魅力的で豊かなライフスタイルの実現、豊かな地域づくりを進める事を開催の意義に掲げる広島の緑化フェア。各市町でもさまざまな催しを企画しているが、広島市のメイン会場周辺でもさまざまな関連イベントが行われていた。「はなのわ」関連イベントとして行われている大菊花展、被ばく樹による緑の伝言プロジェクト、紙屋町シャレオ はなのわ通りを視察し、来場者の感想などを伺った。

##### ●広島城 大菊花展

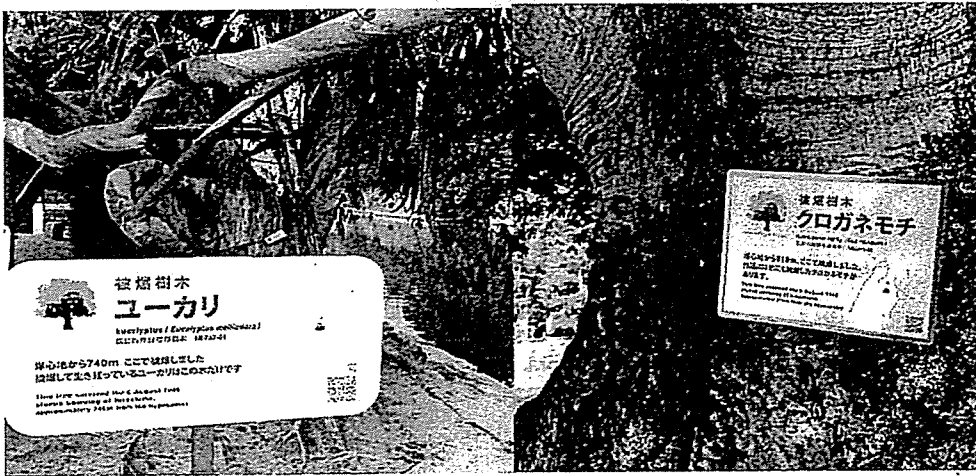
「世界に広げよう平和のわ」をテーマに製作された豪華な特作花壇をはじめ大菊や福助菊、だるま菊、懸崖菊、盆栽菊など約2,000鉢が展示されている。

秋の風物詩として広島城の二の丸、三の丸で開催される大菊花展は今年、はなのわ2020の関連イベントとして開催された。広島城を訪れる観光客、隣接の護国神社を訪れた観光客も含め来場者は絶えない。

護国神社では七五三に訪れた親子が足を運んだり、広島城で開催されていた広島城企画展や外堀の遊覧船の観光客も菊花展に足を運んだりと相乗効果による誘客がプロジェクトを盛り上げていた。

●原爆ドーム周辺 被ばく樹による緑の伝言プロジェクト

緑の伝言プロジェクト Green Greeting 緑の伝言2020 というタイトルのプロジェクト、広島市の被ばく樹をまもり後世に残していくもの。被ばくの生き証人である被ばく樹木や戦災からの緑の復興の歴史を伝える供木などをめぐるガイドウォーク等も行いながら、被ばくや戦災からの復興の記憶を世界に発信し、その伝承を図っている。このプロジェクトは16年目となっているが、爆心地を中心とするおおむね2キロ以内の被ばく樹木を熱心に探し巡る人は絶えない。緑化フェアと平和を守るという広島の願いを関連付けしたプロジェクトは、当地ならではの取り組みとなっている。

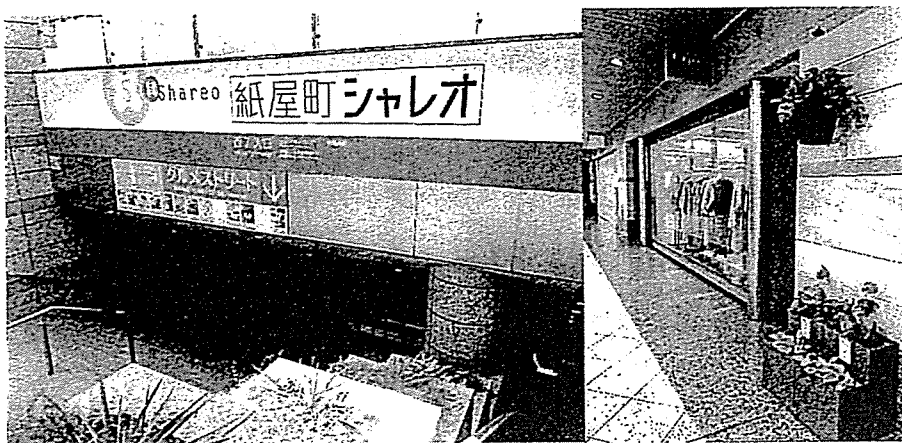


●紙屋町シャレオ はなのわ通り

シャレオ西通りが色鮮やかな花と緑のプランターで彩られ、通りを歩く人々の目を楽しませます。3月からの取り組みで季節ごとに花を植え替え買い物客を楽しませてくれています。

地下街では期間中に種々のイベントが行われ、買い物や見学に訪れる人の心を潤おしながら、花や緑への興味・関心を高めている。

人が行きかうあらゆるところに緑や花が見られるというイベントの一環となっている。また広島市中心街の歩道脇には「花と緑でグリーンな環境づくり」と題し協賛企業名が入った花壇も見られ、地上にも地下街にも花、花があふれている印象付けとなっていた。



## < 所 見 >

被爆 75 年目を迎え、平和と人命の尊さを再認識するために東京オリンピック、パラリンピックと同時期に開催することにより、日本国民は元より世界中から訪れる人々に 4 年毎の平和の祭典と「ひろしまはなのわ」を体験してもらうことにより、更に平和の尊さを分かち合うと共に一層の豊かな地域づくりと世界恒久平和を実現するための「フェア」にするという基本理念・基本方針の元、2017 年度から 3 年もの準備期間を費やし、開催に至った努力と熱意に賛辞を呈するばかりです。

「フェア」の目標来場者数は、メイン会場を中心に 240 万人を目指していたが、コロナ禍により海外からの来場者が全くなく、目標の 1/10 程の結果であり、採算面では思惑通りにはならなかったとのことですが、広島県民の更なる連帯感が醸成され、未来への希望と繋がることを願うところです。

又、広島県全市・町の参加が実現した背景は、市長の意向を踏まえ、それぞれの地域が自主的に自分達の故郷は自分達での考えの中、広島市職員が各市・町へ出向き、基礎自治体で連携することの意義を説明し、最終的に県が協力することになり、全県で運営することが可能になったと推測するところです。

70 数年間は草木が生えて来ないだろうと言われていた広島、そこに花と緑を一杯にすることにより、大地が県民の力により蘇生された証しになる今一つの目的であったと推測し、更にメイン会場が原爆ドームと隣り合わせであったことも今回の「フェア」の意義を更に深いものにしたのではないかと感慨にふけりながらの視察になりました。

そして機会が持てるようなら、是非にも参考にしたいものです。

支出伝票

会派名	翔政会		議員名	皆川 英二	
支出年度	令和2年度	整理番号 (項目別)	2		
支出項目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費				
実施年月日	令和2年4月1日～令和3年3月31日				
支出年月日	令和3年3月31日				
支出金額	899 - 円				
支出先	新潟市議会市政調査会				
使途内容	市政調査会会費				
備考	研修会開催経費				

領収書貼

領 収 書

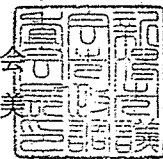
翔政会 皆川 英二 様

金 8 9 9 円 也

ただし、令和2年度新潟市議会市政調査会会費（研修会開催経費）として、上記金額を領収いたしました。

令和3年3月31日

新潟市議会市政調査会  
会長 佐藤 豊美



※領収書及び内容を証する書類を添付してください。

備考欄には按分率等を記入してください。




## 支出伝票一覧表

会派名	翔 政 会			皆川 英二	
支出年度	令和2年度	支出項目	広報費	No. 1	
整理番号	支出年月日	支出内容		支出金額	備考
1	R2.10.30	市政報告、印刷、製本、折込		376,652 円	
2	R3.3.30	市政報告、印刷、製本、折込		386,558 円	
3				円	
4				円	
5				円	
6				円	
7				円	
8				円	
9				円	
10				円	
11				円	
12				円	
13				円	
14				円	
15				円	
16				円	
17				円	
18				円	
19				円	
20				円	
計				763,210 円	

※ 支出項目ごとに支出年月日順にまとめ、表紙として提出してください。

支出伝票

会派名	翔政会		議員名	皆川英二	
支出年度	令和2年度	整理番号 (項目別)	/		
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input checked="" type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費				
実施年月日	令和2年10月25日				
支出年月日	令和2年10月30日				
支出金額	276,652円				
支出先	松浜印刷所				
使途内容	市政報告印刷製本折込				
備考	折込日 令和2年10月25日				

領 収 証				No. ....
皆川英二様				
金額	百	千	円	
	3	76	652	
但し印刷代 259,707円 折込代 82,904円 他消費税 上記の金額正に領収致しました 令和2年10月30日				
現金	¥	0		
小切手	枚			
手形	枚			
振込	¥			
相殺	¥			
新潟市北区松浜本町5丁目10-24				
松 浜 印 刷 所				
TEL (025) 259-039				
FAX (025) 259-2144				
				印

# 納品・請求書

令和2年10月23日

皆川 英二 御中

〒950-3125 [Redacted]  
 新潟市北区松浜町10-24  
**松浜町事務所**  
 電話 025-259-2039  
 FAX 025-259-2144

毎度格別のお引立て有難うございます。  
 下記の通り納品・請求致しますので宜しくお願い致します

単位:円

品名	数量	単位	単価	金額
・ 市政報告 No.24 B3両面				
両面カラー コート90k	17,430	枚	14.90	259,707
二つ折り				
※版下作成・変更・レイアウト作成等すべて含む				
※配送含む				
(10/25折込分)				
折込料金・立替分	17,230	枚	4.8	82,704
※折込内訳				
日報・アガノセンター	7050	枚		
読売新聞	1550	枚		
木崎	2330	枚		
NIC豊栄南	2800	枚		
NIC豊栄北	3150	枚		
水原・田代新聞店(旧豊栄一部)	350	枚		
合計	17230	枚		
他、事務所分(手配り用)200枚	200	枚		
小計				342,411
消費税				34,241
合計金額				376,652
備考				

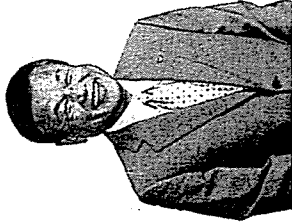
新潟市議会議員 皆川英二

# 市政報告

発行/期 政 会  
新潟市議会議員

皆川 英二

事務所：新潟市北区  
新元町3963-10  
TEL 025-258-2029  
FAX 025-258-6090



## 令和二年九月例会一覽

### 1. 古町地区の賑わい復活について

#### (一) 古町界隈の昼夜賑わいの復活について

昨年十一月十三日の新潟日報に「古町は新潟を象徴する場所、古町で新潟の勢いを測られてしまうところがある。」と中原市長は現状に危機感を募らせるという記事がありました。そこで本庁の行政機能再編の目的の一つとして、業務の独立性が高く、来庁者も多い特性のある部署を移転することにより、「まちなかの賑わいの創出を図る」という思いを込めて、平成二十九年四月に中央区役所がNEXT2-1に移転し、その後、今年になり大和跡地へ都市政策部他六部と教育委員会を含め四十二課の移転と、職員凡そ八五〇名の大移動が行われ、区役所を含めると千名以上の職員が古町に常駐することとなりましたが、今年五月九日の新潟日報に「戻るか古町のにぎわい」という記事があり、その中で関係者が異口同音に「采は投げられたが、まだまだ先が見通せない」との思いを語っていることが印象に残っています。

デパート撤退後、更に減少した人の流れを古町へ回帰させるために、大和デパート跡地の再開発があり、古町フルへの市の機能の一部移転と理解しているつもりです。

又、夜の街においても時代の流れの中で節約志向が企業に浸透し、会社の経営で飲み歩くことが遥か遠い昔の夢

物語になってしまった昨今、夜の飲食業界にとっても厳しい現実になっているものとこれまた推察するところです。

そこで質問の一つ目になりますが、「古町界隈の昼と夜の賑わい復活」を市長はどの様に進めていくのか、お考えや思いを改めてお伺いします。

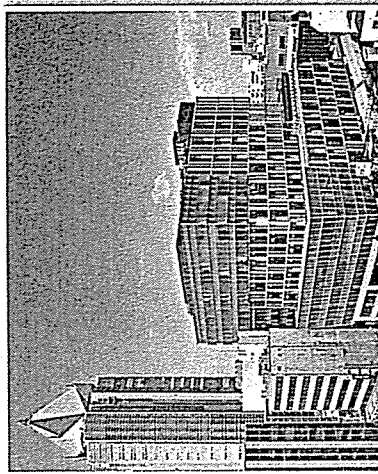
#### (二) 古町地区将来ビジョンのこれからの取り組みについて

昨年十一月十三日の新潟日報で中原市長は、古町地区について「ラフなイメージでもいいから、市として改めてビジョンを示し、地域と共有してまちづくりを進めたい、役所だけ頑張ってもうまくいかない」と古町の新たなイメージづくりについての記事がありました。

まさにこれを実現するために、昨年度、有識者や古町関係者の方々による懇談会を立ち上げ、古町地区を五つの地区に分け、将来像や方向性を示した「古町地区将来ビジョン」を、この三月に策定して頂いています。

一方、ある商店街の関係者は、「描いた絵の実現に向けて、具体的な取り組みを示すべき」とのご意見もあります。

そこで質問の二つ目ですが、古町地区将来ビジョンを踏まえ、これからの具体的な取り組みをどのように進めるのかお伺いします。



古町フル

### 答弁要旨

古町地区がこれから先も魅力的なまちであり続けるためには、商業のみならず、業務、居住、観光など多様な都市機能を回帰させる方向性が必要と考えており、広く市民の皆さまと古町の望ましい将来の姿を共有することを目指して、古町地区将来ビジョンを本年三月に策定しました。

新潟三越が閉店する一方で、五月にはふるまちなか庁舎がオープンし、職員や来庁者による昼間人口が増えるなど、新たな人の動きが生まれています。商店街や各個店がこの新たな人の流れを商業の活性化にもつなげていただくことで、古町再生の歩みも進んでいくものと考えています。

また、今年度から庁内に組織横断型の古町再生プロジェクト・チームを立ち上げ、古町で商店街やまち歩き、景観、伝統芸能などの活動に取り組まれている方々との意見交換を重ねながら、ビジョンの具現化に向けた施策の検討を進めています。

古町は新潟都心の重要な核の一つであり、新潟駅周辺や万代などのエリアと一体となって「まちなか」が今以上に元気になることが、新潟市全体の元気につながるものと考えています。

まちづくりは行政だけでなく、市民や民間事業者など、さまざまな主体の活動によって形づくられていくものであり、本市としても地元商店街をはじめ地域の皆さまとともに、古町の魅力を高め、官民一体となって交流人口の拡大や地域経済の活性化、ひいては拠点性の向上を図っていきます。

#### (三) 旧三越跡地の開発について

新たな賑わいづくりの主役はあくまでも古町商店街や界隈の店舗の方々であると思っています。

若者は、新潟駅周辺や万代地区、年配者は、古町地区を利用するイメージがあり、特にデパートの無くなった古町地区の商店街は、歩行者も減り、モール下で雨風はしのげるものの、暑さや寒さは残り、買い物も一か所済まない等、地域の方、特に高齢者の方には不便な環境もあるものと懸念しているところです。

この様な中、三越跡地を含めた周辺の方々で開発についての検討が進められていると聞いており、先日の新潟日

報でもありましたが、東京建物が旧三越跡地を所有するなど、私としても今後の活性化に期待しているところです。

これからの古町活性化には、欠かせない最後のチャンスと捉えて、行政側、商店街側共に積極的にまちづくりに関わってもらい、本気になって取り組んで頂きたいと感じています。

そこで、質問の三つ目ですが、この開発の検討状況と、これに対する市としての期待や支援についてお伺いします。

### 答弁要旨

三越跡地については、現在、土地・建物を所有する株式会社廣瀬と東京建物株式会社が中心となり、周辺関係者の皆さんと共にまちづくり協議会を設立し、再開発に向けて様々な検討を進めています。

市としては、この協議会に再開発の専門家を派遣すると共に、オブザーバーとして職員が参加し、様々な事例や市の計画、再開発事業に関する国や市の補助制度などについて情報提供しています。

今後、住民合意やテナント誘致等の目途が立ち、事業化する際には、国の再開発補助制度に基づき、解体費や建設費の一部補助等、必要な支援を行い、官民連携による古町活性化をさらに推進します。

また、事業化に向けては、古くは新橋奉行所や小林テパートがあった歴史的な重要性を考慮し、賑わいがあふれ、これからの古町地区を象徴するような開発計画となることを期待しています。

## 2. 洪水時における避難対策について

七月の九州や東北各地を襲った全く予測出来ない程の豪雨による甚大な被害を垣間見るに、もし身近で発生したらと思っただけで、その怖さが募って参りました。

更に、洪水で被災された方々の声をテレビ等で耳にすると、殆どの皆さんが今迄になかった、生まれて初めての経験ですと異口同音に語られていた事を聞くに、これまでの想定では対応出来ない時代になっていると思ひ知らされました。

そこで二つ目の質問は、「避難方法と

自動車利用の緊急避難場所の確保」についてです。

### (一) 避難方法と自動車利用の緊急避難場所の確保について

狭い高台へ一度に大挙して押しかけるために、渋滞が生じて進めずに濁流に呑み込まれ、大切な命を奪われた事例が多くあった事も承知しております。

この最大の原因は、避難が遅れ、仕方なくスペースのない場所へ向かわざるを得なかった結果と私は推測しております。

しかしながら、この車社会に於いては何だかんだと言っても、自動車による避難が絶対的に多い事は紛れのない事実です。

そこで危険を回避させるためにも、多少距離があっても多くの車を受け入れられるスペースを前もって近隣に確保すべきと考えますが、如何お考えかお伺いします。

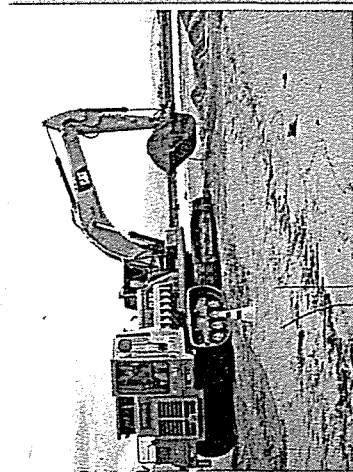
### 答弁要旨

避難時の移動は徒歩が原則となりますが、徒歩での避難が困難な方もいることや、洪水と土砂災害については、市や国、県からの情報をもとに、十分な時間的余裕を持って、避難を開始できることから、早い段階における自動車避難は、避難方法の選択肢として十分考えられると認識しています。

特に自動車で避難する場合は、避難勧告や避難指示の発令を待たずに、早めに避難を開始していただく必要があります。

また、洪水による浸水が想定される区域の外に移動して、車内で安全確保する方法もありますが、施設や公園の駐車場などを、自動車を受け入れるスペースとして、ハザードマップなどで周知した場合は、大勢の方が自動車で一斉に向かうことで、激しい渋滞が生じる恐れもあります。

このため、自動車避難を受け入れるスペースについては、各地域の事情に応じて、地域内でコンセンサスを得ながら具体化していくことが重要であると認識しており、地区防災計画を策定する過程において、自動車避難なども含め、地域の事情に応じた避難の手段や場所の検討を進めていくものと考えています。



阿賀野川河口事務所河口砂州撤去

※広大な駐車場を持ち、トイレも有り、最悪の場合でも近隣の空き地に仮設トイレを設置する事も可能な、北地区の地元大学との連携を図るための対話を速やかに実行に移すべきと考えます。

### (二) 浸水時の指定緊急避難場所と指定避難所について

「七月の九州各地を襲った豪雨では、氾濫した川沿い等にある避難所が次々に浸水し、住民が身を寄せる施設として機能しない事態が相次いだ。」と新聞記事に掲載されておりました。

その一部を紹介させていただきます。  
(八代市) 指定された避難所に逃げ込んだが、危険を感じ、車で高台に移動した。その後、避難所は屋根まで水に浸かった。「想定を超える雨が降った避難所の配置は、今後見直す必要がある。」としている。

(八代市) 市は防災無線で避難所ではなく、高台に避難するよう呼びかけたが、洪水ではなく、地震等、別の災害で使う避難所へ逃げ込んだ。洪水時には、危険があると認識していなかった可能性もある。

(福岡県大牟田市) 避難所となった公民館と小学校が浸水し、周辺道路も冠水して孤立状態に陥り、自衛隊が救助にあたった。

云々の記事がありました。

そこで、これらを踏まえて質問します。

本市の指定緊急避難場所及び指定避難所は、現状どの程度の危険度を想定して指定されているのか、お考えを伺います。

答弁要旨

本市では、市内を流れる主な河川について、現在の知見における最大の想定である、概ね千年に一度の降雨を前提とした洪水ハザードマップを策定しており、指定緊急避難場所や指定避難所については、これを踏まえた指定を行っています。

避難所は、避難のしやすさや収容規模などを考慮して、小中学校などの公共施設を中心に指定していますが、低平地が多いという本市の地形的な特徴などから、洪水の浸水が想定される区域に位置する避難所も多数あります。

議員ご指摘のとおり、災害リスクのない安全性のより高い避難所で避難生活を送ることが望ましいと考えますが、避難所が指定緊急避難場所と指定避難所の役割を兼ねていることから、緊急時に洪水から命を守るという観点では、浸水が想定される区域の中であつても、二階以上の活用などにより、逃げ込む場所を確保するほうが、災害時に有効であるという側面もあります。

一方、避難所の立地条件などによつては、特定の災害に対して避難できない場所や、低層階など、施設の一部が使用できない場合もあるほか、特に緊急避難では、避難所以外に避難したほうが安全な場合もありますので、総合ハザードマップなどにより、機会を捉えて周知してまいります。

※これからの洪水時に於いては、少なくとも二〜三メートル程度の水嵩の上昇を想定し、より安全性の高い避難場所を最初から指定する事が必要と考えますが、ハザードマップに示された指定場所の再検討も含めて、地元自治会と検討すべきと思います。

3. 本市の自衛官等募集の協力・対応について

自衛隊は、我が国の平和と安全を維持し、国民の生命と財産を守るため、日夜働いて頂いており、私は、自衛隊は必要不可欠な組織であると確信しております。

又、前段の質問の中でも申し上げましたが、近年頻発する豪雨や台風、大雪などの自然災害に対応するため、災害現場において、危険な状況下でも命

かけて人命救助や復旧にあたる自衛官の力が欠かせません。

その自衛官の募集について、自衛隊は定年延長や募集年齢の引き上げなど一定の工夫を行っていますが、毎年厳しい状況となっていることから、自衛隊が質の高い人材を確保するためには、各地方自治体における協力が重要であると考えております。そこで以下質問します。

(一) 自衛官等募集について、本市におけるこれまでの依頼の内容とそれに対する本市の協力状況はどのようなものだったのか

答弁要旨

自衛官等募集に伴う必要な情報の提供依頼については、平成十八年度から住民基本台帳の閲覧請求があり、平成二十二年度からは紙媒体等による資料請求がありました。

本市はこれまで、紙媒体等での提供によらず、住民基本台帳の一部の写しの閲覧で対応しています。

(二) 今年も市長に協力依頼がきていると思うが、依頼の方法についてどのように変わってきたのか

答弁要旨

防衛大臣からの自衛官の募集等に伴う情報提供依頼については、平成十九年度までは県を通じて依頼がありましたが、平成三十年度からは市に直接依頼が届いています。さらに今年度は、県内の自衛官等募集業務を所管する自衛隊新潟地方協力本部長が市を訪問され依頼を受けました。



自衛隊災害活動

(三) 地方自治体の協力方法として、住民基本台帳の閲覧と適齢者名簿等の提供があるが、全国の自治体の対応はどのような状況なのか

答弁要旨

全国の自治体では、令和元年度、紙媒体等での名簿提供を行っている市町村が約四十一パーセント、閲覧で対応している市町村は約四十九パーセントとなっております。

県内の三十市町村では十六市町村が名簿提供に応じ、本市を含む十四市町村が閲覧での対応を行っています。

(四) 二十政令市の中で、名簿提供に変更した政令市はどこで、いつから、どのような理由で名簿提供に変更したのか

答弁要旨

政令市においては、住民基本台帳の閲覧から紙媒体等の提供に変更した市が、平成二十七年度に熊本市、平成二十九年度に川崎市、平成三十年度に京都市、令和元年度に大阪市、今年度からは浜松市、名古屋市、堺市、神戸市、岡山市および福岡市の六市が、変更又は変更予定となっており、予定を含め紙媒体等による提供が十市となっています。

変更理由については、関係法令や直接依頼への変更、個人情報保護条例、総務省通知などを踏まえた判断などであると伺っています。

(五) 本市も自衛官等募集の協力について防衛大臣名で依頼されているわけですから、閲覧ではなく、名簿を提供して構わないのではないかと考えるが、今後の対応について

答弁要旨

本市としても、政令市が変更した理由などを参考に、関係法令や個人情報保護条例上での問題の有無、情報提供を望まない方への配慮などの課題を踏まえて、名簿の提出について検討していきます。

※私は戦争には絶対に反対ですが、我が国の平和と安全を守り、また災害復旧などの重要な任務を担う自衛官の募集に対して、本市として、これまで以上の協力をするべきであると思います。

## 4. 受動喫煙対策を如何に考えるか

(一) 望まない受動喫煙対策や今後の地方たばこ税の安定的な税収確保の観点から、税収の一部を使い、積極的に分煙施設等の整備を計るべきではないか。

私は生まれて此の方、たばこを吸った事はありませんし、たばこその物に触った事も殆どなかったと記憶しております。

現在、世間一般では、たばこが悪者扱いされていると認識しております。受動喫煙の身体への悪影響が指摘され、医学的にも証明されている、ましてや直接喫煙をしている人にとっては何をか言わんやである。

完全に喫煙を禁止しなければどこかで必ず、受動喫煙が生じている事になります。しかしながら現状では、受動喫煙をゼロにする事は不可能という事です。

又、税収面においては、国全体として一兆円を越える貴重な地方財源になっており、新潟市においても年間五十億円の税収があり、(新潟県全体で約一六七億円)健康に良くないと証明されている「たばこ」が皮肉にも税収面で社会貢献している事も事実であります。

現状の社会情勢を鑑みれば、「望まない受動喫煙を防止する」ためには、「受動喫煙を受けたくない人」と「喫煙を愉しむ人」双方の立場を尊重し、共存出来る社会の実現を推進していく事、まさに「禁煙」よりも当面は「分煙」を徹底していく事が極めて重要であると考えます。

以上を踏まえてお伺いします。

ア 非喫煙者の受動喫煙を防ぎ、健康な生活を営むための対策をいかにお考えか。

### 答弁要旨

本市ではこれまで、「新潟市健康づくり推進基本計画」に基づき、喫煙率を低下させるため、喫煙が健康に及ぼす悪影響を啓発するとともに、禁煙希望者への支援などを行ってきました。

平成三十年七月には、受動喫煙対策を強化するため、健康増進法が一部改

正され、令和元年七月一日から病院や学校、行政機関の庁舎などが敷地内禁煙となり、本年四月一日からは、全ての施設が原則屋内禁煙となっています。

この改正を受け、施設が講ずるべき受動喫煙対策を周知するため、本市では、施設管理権原者向けにリーフレットを作成し、個別に配付したほか、各種団体の会合などに出向き説明を行ってきました。市民向けには、市報やホームページ、ポスターの掲示により、喫煙する際のルールなどについて、周知を図っています。

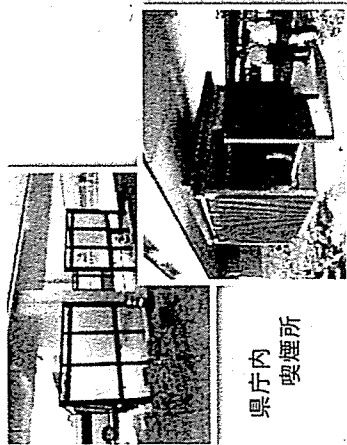
また、受動喫煙に係る苦情や通報を受けた場合には、状況を確認したうえで、施設管理権原者に対し、同法に基づく指導を行っています。

今後も、関係機関等と連携しながら、受動喫煙対策に取り組んでいきます。

イ 受動喫煙対策として、繁華街や人の大勢集まる屋外に分煙施設等を設置する事により、路上喫煙やぼい捨て等のマナー違反も減らす事が出来ると思うが、どう考えるか。

### 答弁要旨

現在、本市が設置する屋外に分煙施設は、新潟市ぼい捨て等及び路上喫煙の防止に関する条例における路上喫煙制限地区内の新潟駅の方代口と南口に各一か所あります。



路上喫煙制限地区は、ぼい捨てから繋がる美観の悪化、煙草の火による火傷等の被害などを防止する観点から本市が指定するものです。

既存の屋外に分煙施設は、現状では完全に煙が漏れることを防ぐ構造とは言い難いため、今後、改修が必要となった際には、受動喫煙対策を踏まえた改修方法を検討していきます。

ウ 国会では、各フロアに一ヶ所、県庁には二ヶ所の喫煙所が設置されているとの事ですが、条件を満たせば市庁舎内にも設置可能と判断できるのではないか。

### 答弁要旨

改正健康増進法において、特に受動喫煙への配慮が必要であり、また、受動喫煙対策を推進する立場でもある地方公共団体の行政庁舎は、敷地内禁煙とすることが原則です。

ただし、例外的に屋外喫煙場所の設置が認められており、その場合は、施設利用者が通常立ち入らない場所に設置するなど、受動喫煙を防止するための措置を備える必要があります。

しかし、本市の本庁舎の敷地は、緑地などの余裕空間が小さく、周辺が歩道に囲まれているため、受動喫煙を完全に防ぐことができる適切な場所がないことから、令和元年七月から敷地内禁煙としたものであり、現時点において喫煙所の設置は考えておりません。

※私は決して喫煙を勧めるつもりは毛頭ありませんし、むしろ「たばこ」が消え去っても仕方ないものと思っておりますが、現状では殆ど不可能と判断するところ です。

従って、「受動喫煙」を極力抑えるためにも早急にしっかりとした「分煙」を進めていく事が肝要であると確信するところ です。

皆様のご意見・ご要望をお聴かせ下さい。  
責任を持って対応いたします。

新潟市議会議員

皆川 英二



連絡先

新潟市北区新元島町3953-10


☎ 258-2029

FAX 258-6090

(本誌は政務活動費の一部を充当しています。)

支出伝票

会派名	翔政会		議員名	皆川英二	
支出年度	令和2年度	整理番号 (項目別)	2		
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input checked="" type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費				
実施年月日	令和2年3月29日				
支出年月日	令和2年3月30日				
支出金額	386,558円				
支出先	松浜印刷所				
使途内容	市政報告印刷幾本折込				
備考	折込日令和2年3月29日				

領 収 証		No. ....					
皆川英二 様							
金額	<table border="1"> <tr> <td>百</td> <td>千</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>386</td> <td>558</td> </tr> </table>		百	千	円	4	386
百	千	円					
4	386	558					
但し印刷代、折込代立替金 上記の金額正に領収致しました 令和3年3月30日							
現金	¥	0					
小切手	枚						
手形	枚						
振込	¥						
相殺	¥						
新潟市北区松浜町4丁目10-24 松 浜 印 刷 所 TEL (025) 259-2039 FAX (025) 259-2144							



# 納品・請求書

令和3年3月25日

皆川英二 御中

〒950-3125  
新潟市北区  
松浜印刷所  
電話 025-259-2039  
FAX 025-259-2144

毎度格別のお引立て有難うございます。  
下記の通り納品・請求致しますので宜しくお願い致します

単位:円

品名	数量	単位	単価	金額
・市政報告 No.25 B3両面				
両面カラー コート90k	17,650	枚	15.20	268,280
二つ折り				
※版下作成・変更・レイアウト作成等すべて含む				
※配送砂上含む				
(3/29(月)折込分)				
折込料金・立替分	17,320	枚	4.8	83,136
※折込内訳				
日報・アガノセンター	7100	枚		
読売新聞	1550	枚		
木崎	2330	枚		
NIC豊栄南	2800	枚		
NIC豊栄北	3150	枚		
水原・田代新聞店(旧豊栄一部)	390	枚		
合計	17320	枚		
他、事務所分(手配り用)	330	枚		
小計				351,416
消費税				35,142
合計金額				386,558
備考				

# 納品・請求書

令和3年3月25日

皆川 英二 御中

〒950-3125

新潟市北區 10-24

松岡印刷所

電話 025-259-2039

FAX 025-259-2144

毎度格別のお引立て有難うございます。  
下記の通り納品・請求致しますので宜しくお願い致します

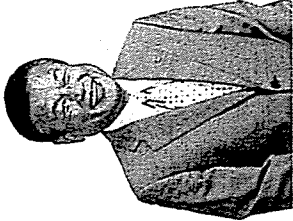
単位:円

品名	数量	単位	単価	金額
・市政報告 No.25 B3両面				
両面カラー コート90k	17,650	枚	15.20	268,280
二つ折り				
※版下作成・変更・レイアウト作成等すべて含む				
※配送砂上含む				
(3/29(月)折込分)				
折込料金・立替分	17,320	枚	4.8	83,136
※折込内訳				
日報・アガノセンター	7100	枚		
読売新聞	1550	枚		
木崎	2330	枚		
NIC豊栄南	2800	枚		
NIC豊栄北	3150	枚		
水原・田代新聞店(旧豊栄一部)	390	枚		
合計	17320	枚		
他、事務所分(手配り用)200枚	330	枚		
小計				351,416
消費税				35,142
合計金額				386,558
備考				

新潟市議会議員 皆川英二

# 市政報告

発行/翔政会  
新潟市議会議員  
皆川英二  
事務所：新潟市北区  
新元町3983-10  
TEL 025-258-2029  
FAX 025-258-6090



## 令和三年正月例会一般質問

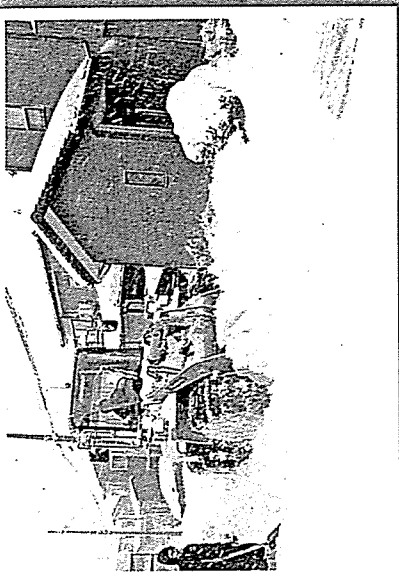
### 1. 除雪対策について

(一) 新潟市除雪計画路線と自治会除雪路線市道部の線引見直しについて

今年も元旦から降り続いた雪により、全県が三年振りに大雪に見舞われました。先ずは、市民の安心、安全、更に普段通りの日常生活を堅持するために昼夜を問わず、素晴らしい連携を築き、大雪に対処して頂いた除雪業者と市の職員の方々に心から感謝するところです。

市道除雪路線は原則幅員5m以上の市道と定義つけられています。

市民の皆さんが終の住処として選んだ場所が道路幅員の違いで差別を受けることは、誰一人として夢々思っているはずではありません。住民にとっては、



道路幅員がどうであれ、全く関知するところではなく、現在日常生活の中で利用している目の前の道路こそが唯一除雪路線そのものなのです。

除雪路線について北区では旧豊栄地区と北三地区では大きな差別が存在しております。



旧豊栄地区は合併前からの除雪路線は合併時の取り決めにより、幅員の狭い道路であっても全て除雪計画路線の対象とするという約束がかわされており、従って自治会除雪路線は存在しておりません。

つまり、全路線平等に除雪を行っているということなのです。

一方、自治会除雪路線を多く持つ北三地区では長年除雪費用負担や除雪の遅れ等を彼ってきました。

三年前の豪雪を体験し、関係者会議の開催や内部の検討委員会を立ち上げ、幅員の狭い車道の取扱いも含めた新たな除雪計画を取りまとめるとの内容でしたが、自治会除雪については全く触れていなく、殆ど見直しがされず今日に至っている。

除雪計画路線と同時に連続して除雪の出来る自治会除雪路線が多く存在している。

同時に除雪することにより、現場ま

での往復時間、除雪のための段取り等、時間の重複を避けることができ、除雪費用の削減にも繋がるのでは。

失礼な言葉になるかもしれませんが「検討します」という答弁でお茶を濁して来たように思われるが、そうではなく「どうしたら出来るか」と考えるか、いかにお考えか、所見を伺います。

### 答弁要旨

「自治会除雪助成制度」は、除雪協力業者も含めた地域の除雪力が年々低下していることから、地域ぐるみの協力的体制として今後も必要であると考えており、ご理解をお願いします。

本市の除雪路線は、消防車や救急車などの緊急車両の通行確保やバス路線などの幹線道路から順次除雪を実施することとしており、これからは、二年前に導入した「除雪車運行管理システム」により、効率的な除雪がなされているかを検証したうえで、地域の実情を熟知している各区が主体となって、適宜「除雪計画路線」の見直しを行うこととしています。

(二) 除雪協力業者の確保とオペレーター育成について

それぞれの区によって、除雪協力業者数に違いがある事や除雪計画路線の多少により、条件が異なってくると思いますが、不足しているのであれば、今後どのような対応を執って確保していくのかお伺いします。

又、毎年雪の季節になると除雪状態が悪い、下手業であるとの苦情が殺到し、対策に苦慮していたようですが、今年もご多分に漏れず、苦情が非常に多かったと伺っております。

幾つもの原因が有ると思いますが、豪雪地と違い除雪機に触れる時間が著しく少なく、慣れる事が遅れる事や建設現場においてもショベルを使用する作業が殆どなくなっている事が原因と考えられます。又、熟練オペレーターの高齢化による退職に若手オペレーターの育成が間に合っていない事も一因と思われます。

そこで質問します。

除雪協力業者との協同によるオペレーター育成についていかにお考えかお伺いします。

### 答弁要旨

除雪協力業者の確保とオペレータの育成についてです。

本市における今冬の除雪体制は、「除雪車運行管理システム」で確認すると、異常降雪時において除雪オペレータの交代要員がいないため連続除雪ができない路線や、平時において早朝までに除雪が終わらない路線が確認され、これは除雪協力業者やオペレータが不足していることが原因と考えられます。

除雪協力業者やオペレータの不足は、本市のみならず県内や積雪地域の共通の課題であることから、除雪協力業者や除雪オペレータの確保や育成のため、今年度より、国や新潟県、業界団体と一緒に取り組んでいくこととしています。

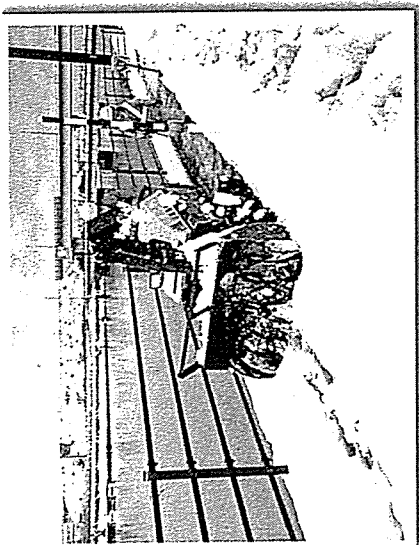
### (三) 歩道除雪について

毎回豪雪になると、必ず問題視され続けてきた課題が歩道、特に通学路の除雪の事です。

このことは、除雪業者の確保にも関連する事ですが、車道、歩道を同時に除雪に振り分ける作業員が絶対的に不足している事が現状と推測されます。

確かに一部業者では、歩道専門に除雪をする要員を確保出来ているところもありますが、絶対数が不足している事は否めない現状です。

それらを鑑みるに通学路の除雪については、除雪業者だけを頼るだけではなく、自治会、コミュニティーに協力してもらい、児童の安全、安心を確保



すべき時代になって来ているものと思います。

通学路の除雪が出来ていないため、車道の端を通るしか手段がないので、児童の安全確保に非常に苦労しているとの話もボランティアの方々から聞いております。

ア 通学路を含む歩道除雪に今後いかなる対策を考えているか。

### 答弁要旨

議員ご指摘のとおり、本市では、車道除雪を兼務する歩道除雪業者が一〇八社中七十四社と多く、道路除雪が積雪五cmまたは十cmの出動基準に対し、歩道除雪は二十cmの出動基準であるため、今回のような異常降雪の場合には、歩道の除雪が遅れる場合があります。

また、本市の除雪計画では、市管理の歩道延長約一、六一六kmのうち三四・五％の約五五七kmが除雪対象となっており、通学路を含み歩道除雪が必要な路線を再度検討していく必要があると考えています。

今後は、歩道除雪についても、稼働状況などを検証し、より一層、効率的な除雪に取り組むとともに、地域の皆さまと協力して取り組む新たな仕組みづくりに取り組んでいきたいと考えています。

イ ボランティアで除雪を行っている皆さんにそれなりの報酬金を支払うべきでは。

### 答弁要旨

本市では、構成員数が五名以上の市民団体が自主的に実施する市管理道路の歩道除雪に対して奨励金を交付する「新潟市歩道除雪奨励金交付事業」の制度があり、希望する団体には五年を限度に市所有の小型除雪機械を貸与し、歩道除雪をしていただいています。

今年度は、一月末時点で一三七団体の登録、七十団体の実施があり、延べ一八四kmの歩道除雪をしていただきました。

今後は、先にお答えしたとおり、除雪協力業者やオペレータが不足している実態がありますので、この「新潟市歩道除雪奨励金交付事業」について、あらためて周知を図り、地域ぐるみの

協力体制を構築するとともに、自治会や町内会だけでなく、企業や外部のボランティアなどにも制度を拡充できないか検討していきます。

### (四) 排雪方法と雪捨て場所の確保と有効利用について

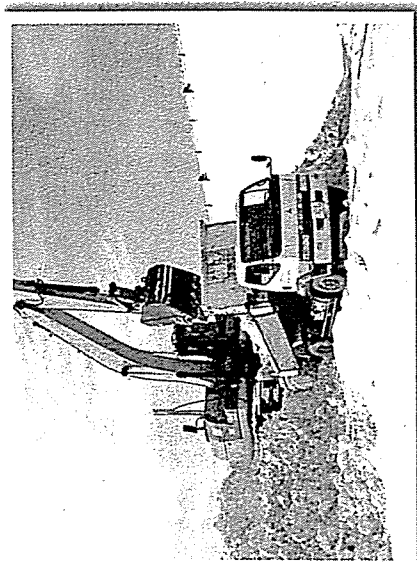
除雪については、ICTシステムを活用する事により、効率的な運用が可能になり、無駄な出費を多少なりとも抑制する事が出来ているものと思われ

ます。しかしながら排雪に関しては、現状では殆ど管理が出来ていないように見受けられます。

条件によって違いがあると思いますが、この排雪現場は、捨て場の広さ、運搬距離、交通状況によりショベル一台に何台のタンクを配置すれば最も効率が良いか、又、現場によっては排雪時間帯を動かし、渋滞や混雑を緩和する事により、効率良く運搬が出来、待ち時間を少なくし、タンクの稼働率を上げる事により排出のスピードアップに繋がり、苦情を減少出来ると共に、除排雪費の縮減も出来るものと考えますが、いかがでしょうか。

ア 雪捨て場所の効率的な運用により、住民からの苦情の減少を図る事が出来ると思いますが。

イ 除雪費のおよそ半分程が排雪費との事ですが、効率よく雪捨て場所を活用することにより、排雪費も縮減出来るものと思えますが。

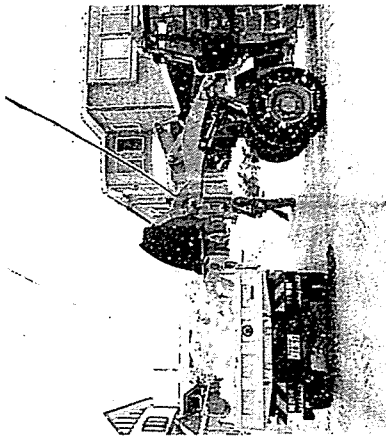


皆川英二

次に、排雪方法と雪捨て場の確保と有効活用についてのうち、住民からの苦情減少と除雪費削減を図ることについて、一括してお答えします。

本市では、平成二十九年度の大雪の経験を踏まえ、新たな雪捨て場を積極的に確保しましたが、今回の異常降雪においては、いまだ不足し、民間の排雪との混在などにより雪捨て場周辺の渋滞や混雑が発生したため、多くの皆さまからご意見をいただきました。

議員ご指摘のとおり、雪捨て場の活用が排雪費の削減につながるため、今後は、地域の方に協力いただきながら、民有地の活用を含めた雪捨て場や一時的な雪置き場の増設を図るほか、市民向けの雪捨て場とのすみ分けや運用ルールなどを検討し、効率的な除排雪に取り組んでいきたいと考えています。



同じ除雪をするのであれば、住民の方々にも喜ばれ、感謝される除雪を行う事を業者も願っているものと考えます。更に、この想いは、職員の間でも共有しているものと思っております。

除雪対策に関しては、長年の懸案事項であり、且つ又、中々前に進まない事項です。

しかしながら、この自治会除雪路線の課題については、何らかの結論を出さなければ益々一部の住民に負担を掛け、不公平感を助長するばかりで何のメリットもありません。

今年の冬から自治会除雪路線であっても各区役所と除雪業者の判断で除雪計画路線と同時に除雪可能な道路は極力除雪をするよう強力に要請し、実現できるようにします。

中原市長  
松浜海岸を視察

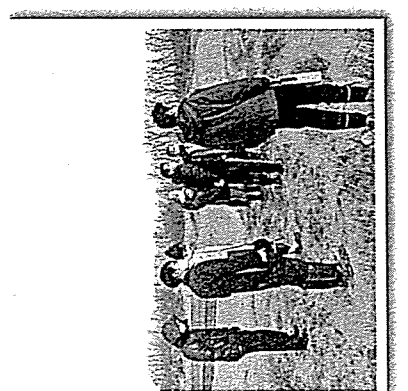
昨年十一月開催の市長とすまいるトークに於いて松浜自治振興会長から松浜海岸侵蝕の現状を訴えたところ、市長より申し出があり二月十二日(金)視察が実施されました。

私の記憶に誤りがなければ、近年の歴代市長としては初めての海岸視察ではないかと思えます。

当日は市長をはじめ北区役所からは区長、建設課長他、北出張所からは出張所長他、そして松浜自治振興会からは自治振興会長、振興会役員の皆さんの参加がありました。

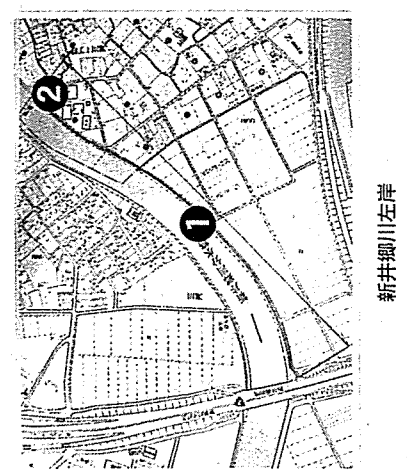
そして、一時間弱にわたり自治振興会長が過去からの経緯を現場を巡りながら説明し、無事終了することができました。

これまでは、阿賀野川河口の砂州撤去や飛砂災害の防止対策等を北区建設課、北出張所、自治振興会が連携しながら阿賀野川河川事務所や新潟県に働きかけてきましたが、今後は新潟市を含めて行動を起こすことにより、住民の安全、安心を守るための施策が一層のスピード感をもって推し進めることができるものと期待するところです。

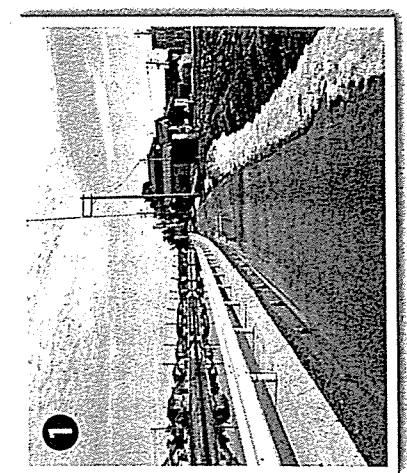


新井郷川左岸道路  
七・八号線道路  
整備事業

平成二十八年度に整備概要が示されその後、関係機関との協議、関係地権者への事業説明を行ない、今年度で用地買収も終り、地元の協力と北区役所建設課の並々なご努力により、事業が開始されることになりました。

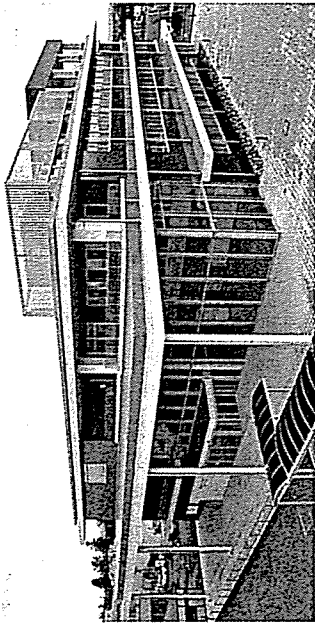


新井郷川左岸



## 北区役所新庁舎竣工

北区役所新庁舎が完成し二月一日に開庁式開催。コンパクトで、利便性の高い庁舎が完成し、ようやく合併建設計画事業が終了しました。



## 松浜東町歩道

念願でした東町歩道が土地所有者のご協力と北区役所建設課の努力で令和三年度歩道新設工事として予算が計上され、令和四年度初期には完成できる予定とのことです。

関係者の皆様には深く感謝しております。

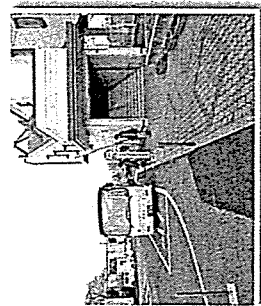


## 新崎駅自由通路エレベーター設置(Ⅱ)

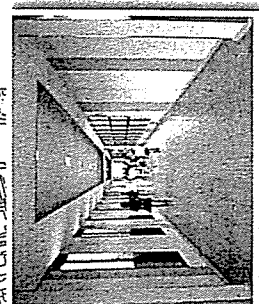
市政報告第二十三号でお伝えした新崎駅自由通路エレベーター設置計画がJRとの協議により、JRA環境整備事業の一環として新潟市単独事業として行うことに決定しました。

令和三年度は実施計画などに一五〇〇万円を計上し令和四年度に工事着手し、順調に進めば令和五年度に完成できる予定とのことです。

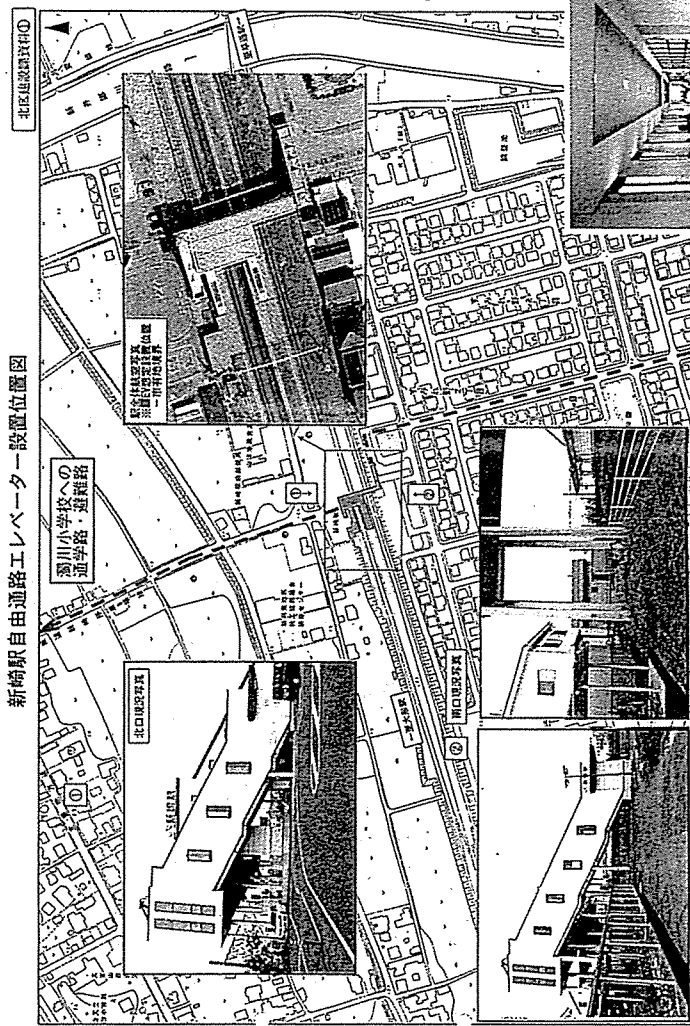
新潟市長はじめ北区役所関係者に感謝しております。



新崎駅とおらったのバス



新崎駅の通路



皆様のご意見・ご要望を  
お聴かせ下さい。  
責任を持って  
対応いたします。



新崎市議会議員

皆川 英二

連絡先

新潟市北区新元島町3953-10

☎ 258-2029

FAX 258-6090

(本誌は政府活動費の一部を充当しています。)

## 支出伝票一覧表

会派名	翔 政 会			皆川 英二	
支出年度	令和2年度	支出項目	資料購入費	No. 1	
整理番号	支出年月日	支出内容		支出金額	備考
1	R2.4.1	日本教育新聞社		2,750 円	第1紙日本経済新聞
2	R2.4.21	しんぶん赤旗		3,497 円	第1紙日本経済新聞
3	R2.4.27	新潟日報統合版		3,400 円	第1紙日本経済新聞
4	R2.4.30	公明新聞		1,887 円	第1紙日本経済新聞
5	R2.5.21	しんぶん赤旗		3,497 円	第1紙日本経済新聞
6	R2.5.27	新潟日報統合版		3,400 円	第1紙日本経済新聞
7	R2.5.29	公明新聞		1,887 円	第1紙日本経済新聞
8	R2.6.19	しんぶん赤旗		3,497 円	第1紙日本経済新聞
9	R2.6.29	新潟日報統合版		3,400 円	第1紙日本経済新聞
10	R2.6.30	公明新聞		1,887 円	第1紙日本経済新聞
11	R2.7.21	しんぶん赤旗		3,497 円	第1紙日本経済新聞
12	R2.7.27	新潟日報統合版		3,400 円	第1紙日本経済新聞
13	R2.7.31	公明新聞		1,887 円	第1紙日本経済新聞
14	R2.8.21	しんぶん赤旗		3,497 円	第1紙日本経済新聞
15	R2.8.27	新潟日報統合版		3,400 円	第1紙日本経済新聞
16	R2.8.31	公明新聞		1,887 円	第1紙日本経済新聞
17	R2.9.18	しんぶん赤旗		3,497 円	第1紙日本経済新聞
18	R2.9.28	新潟日報統合版		3,400 円	第1紙日本経済新聞
19	R2.9.29	公明新聞		1,887 円	第1紙日本経済新聞
20	R2.10.20	しんぶん赤旗		3,497 円	第1紙日本経済新聞
計				58,951 円	

※ 支出項目ごとに支出年月日順にまとめ、表紙として提出してください。

## 支出伝票一覧表

会派名	翔 政 会		議員名	皆川 英二	
支出年度	令和2年度	支出項目	資料購入費	No. 2	
整理番号	支出年月日	支出内容		支出金額	備考
21	R2.10.27	新潟日報統合版		3,400 円	第1紙日本経済新聞
22	R2.10.30	公明新聞		1,887 円	第1紙日本経済新聞
23	R2.11.20	しんぶん赤旗		3,497 円	第1紙日本経済新聞
24	R2.11.27	新潟日報統合版		3,400 円	第1紙日本経済新聞
25	R2.11.30	公明新聞		1,887 円	第1紙日本経済新聞
26	R2.12.21	しんぶん赤旗		3,497 円	第1紙日本経済新聞
27	R2.12.28	新潟日報統合版		3,400 円	第1紙日本経済新聞
28	R2.12.28	公明新聞		1,887 円	第1紙日本経済新聞
29	R3.1.21	しんぶん赤旗		3,497 円	第1紙日本経済新聞
30	R3.1.27	新潟日報統合版		3,400 円	第1紙日本経済新聞
31	R3.1.28	公明新聞		1,887 円	第1紙日本経済新聞
32	R3.2.19	しんぶん赤旗		3,497 円	第1紙日本経済新聞
33	R3.2.25	公明新聞		1,887 円	第1紙日本経済新聞
34	R3.3.1	新潟日報統合版		3,400 円	第1紙日本経済新聞
35	R3.3.19	しんぶん赤旗		3,497 円	第1紙日本経済新聞
36	R3.3.29	新潟日報統合版		3,400 円	第1紙日本経済新聞
37	R3.3.30	公明新聞		1,887 円	第1紙日本経済新聞
38				円	
39				円	
小計				49,207 円	
計				108,158 円	

※ 支出項目ごとに支出年月日順にまとめ、表紙として提出してください。

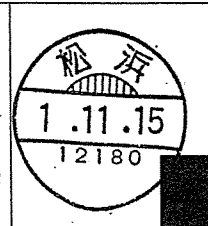


支出伝票

会派名	翔政会		議員名	皆川英二	
支出年度	令和2年度	整理番号 (項目別)	1		
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費				
実施年月日	令和2年4月1日～4月30日				
支出年月日	令和2年4月1日				
支出金額	2,750 円				
支出先	株式会社 日本教育新聞社				
使途内容	日本教育新聞				
備考	第1紙 日本経済新聞 16500×1/6=2750				

領収書貼付欄

振替払込請求書兼受領証 (振込金 (兼手数料) 受領書)

この受領証は、大切に保管してください。	日本教育新聞社	
	千 百 十 万 千 百 十 円	1 6 5 0 0
振込先	おなまえ	
ご依頼人	皆川 英二	
料 金	円	日 附 印
備 考		

CVS 収納用収入印紙貼付欄

(お客様控)

(ゆうちょ銀行)

請 求 書

2019年 11月 6日

皆川 英二

様

「日本教育新聞」をご購読賜りまして厚く御礼申し上げます。  
 下記の通りご請求申し上げます。  
 ※お支払い方法についてはこの請求書の裏面をお読みください。



株式会社 日本教育新聞社

代表取締役社長

東京都港区白

電話 03 (3) 551-1111

《お支払い先》

- ・振替払込
- ・銀行振込

・口座名義 株式会社日本教育新聞社


合計請求額	16,500 円	読者コード		請求書番号	0004265139
-------	----------	-------	--	-------	------------

(内税)

【お願い】 銀行からのご送金の際は、ご依頼人の前に上記の読者コードを入力してください。

	品 名	部 数	期 間	金 額	備 考
前回請求額				円	
今回入金額				円	
差引繰越額				円	
今回請求額	日本教育新聞	1部	6ヶ月分	16,500 円	2019/11-2020/04
合計請求額	日本教育新聞	1部	6ヶ月分	16,500 円	2019/11-2020/04

領収書貼付用紙

<b>区域</b>	<b>読者番号</b>	<b>領収証</b>	( 2年 4月分)
第1紙			
<b>皆川 英一 様</b>			
(発行日)		(領収番号)	
12		[Redacted]	
<b>銘柄名</b>	<b>部数</b>	<b>金額 (内消費税)</b>	
日本経済新聞	1	4,000 ( 296 ) *	
ご愛読ありがとうございました。 下記の金額領収致しました。			
<b>合計金額</b>			
4,000 円			
(金額後の*印は軽減税率) 8%合計 4,000円 税額 296円			
 <b>NICアガノ</b> 有限会社 LOBELO			<b>新潟市北区松浜本町4-2-23</b> ☎ 259-2043
			<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">所長印</div> <div style="background-color: black; width: 60px; height: 40px; margin-top: 5px;"></div>

※重ならないように貼付してください。

支出伝票

会派名	翔政会		議員名	皆川英二	
支出年度	令和2年度	整理番号 (項目別)	2		
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費				
実施年月日	令和2年4月1日～2年4月30日				
支出年月日	令和2年4月2日				
支出金額	2497円				
支出先	日本共産党新潟地区委員会				
使途内容	日刊「しんぶん赤旗」				
備考	第一紙目 日本経済新聞				

領収書貼付欄

皆川 英二		様		日本共産党発行の <b>しんぶん赤旗</b> 領収書	
新聞・雑誌名	部数	金額	3,497 円		
日刊「しんぶん赤旗」	* 1	3,497	2020 年 4 月分		
*印は税率8%			上記の金額たしかにいただきました。 ありがとうございました。 日本共産党新潟地区委員会 〒950-0086 新潟市中央区花園2-3-10 Tel.025-247-1346		
		領収日	4/2	扱書	

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。

備考欄には按分率等を記入してください。

支出伝票

会派名	翔政会		議員名	皆川英二	
支出年度	令和2年度	整理番号 (項目別)	3		
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費				
実施年月日	令和2年 4月 1日 ~ 4月30日				
支出年月日	令和2年 4月 27日				
支出金額	3,400円				
支出先	有) LOBELO				
使途内容	新潟日報統合版				
備考	第1紙: 日本経済新聞				

領収書

区域	読者番号	<b>領収証</b>		( 2年 4月分)
皆川 英二 様				
(発行日) 2/ 4/27		(担当) [ ]		
銘柄名	部数	金額(内消費税)		
新潟日報統合版	1	3,400( 251)*		
		合計金額		
		3,400円		
(金額後の*印は軽減税率) 8%合計 3,400円 税額 251円				

ご愛読ありがとうございました。  
下記の金額領収致しました。



NICアガノ 有限会社 LOBELO

新潟市北区松浜本町4-2-23  
☎ 259-2043

所長印

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。

備考欄には按分率等を記入してください。

支出伝票

会派名	翔政会		議員名	皆川英二	
支出年度	令和2年度	整理番号 (項目別)	4		
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費				
実施年月日	令和2年4月1日～4月30日				
支出年月日	令和2年4月30日				
支出金額	1,887円				
支出先	堀 高明				
使途内容	公明新聞				
備考	第1紙 日本経済新聞				

領収書見

新聞購読料 領収証

皆川 英二 様

ご購入ありがとうございます。  
下記金額を正に領収いたしました。

2020年4月分 領収日 4月30日

領収金額 **¥1,887**

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞※	1,887	1	1,887

※は軽減税率対象品目です。  
(10%対象)  
(8%対象 1,887)

販売店 堀 高明  
住所 新潟市北区木崎2831-29  
TEL 025-388-6214 FAX 025-388-6241

お申込No.

※領収書

備考欄には按分率等を記入してください。

支出伝票


会派名	翔政会		議員名	皆川 英二	
支出年度	令和2年度	整理番号 (項目別)	5		
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費				
実施年月日	令和2年5月1日～5月31日				
支出年月日	令和2年5月2日				
支出金額	2497円				
支出先	日本共産党新潟地区委員会				
使途内容	日刊「しんぶん赤旗」				
備考	第一紙目 日本経済新聞				

領収書貼付欄

皆川 英二		様		日本共産党発行の <b>しんぶん赤旗</b>	
新聞・雑誌名 日刊「しんぶん赤旗」		部数 * 1	金額 3,497	領収書 3,497円	
				2020年5月分	
				上記の金額たしかにいただきました。 ありがとうございました。 日本共産党新潟地区委員会 〒950-0086 新潟市中央区花園2-3-10 Tel.025-247-1346	
		*印は税率8%		領収日 5/2/	投書 [Redacted]

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。  
備考欄には按分率等を記入してください。

領収書貼付用紙

区域 読者番号 [REDACTED]	<b>領収証</b>	( 2 年 5 月分)
<b>皆川 英二 様</b>		
(発行日)	(領収番号)	(担当)
2/5/27	2	[REDACTED]
<b>品 名</b>	<b>部 数</b>	<b>金 額 (内消費税)</b>
日本経済新聞	1	4,000( 296)*
ご愛読ありがとうございました。 下記の金額領収致しました。		
		<b>合計金額</b> 4,000 円
(金額後の*印は軽減税率)8%合計 4,000円 税額 296円		
 Nippo Information Center	<b>NICアガノ</b> 有限会社 LOBELO	新潟市北区松浜本町4-2-23 ☎ 259-2043
		所長印 [REDACTED]

※重ならないように貼付してください。




支出伝票

会派名	翔政会		議員名	皆川英二	
支出年度	令和2年度	整理番号 (項目別)	6		
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費				
実施年月日	令和2年5月1日～5月31日				
支出年月日	令和2年5月27日				
支出金額	3,400円				
支出先	(有) LOBELO				
使途内容	新潟日報統合版				
備考	第1紙: 日本経済新聞				

領収書貼付欄

区域	読者番号	領収証	( 2 年 5 月分)
皆川 英二 様			
(発行日)	(領収番号)	(担当)	
2/5/27	1		
銘柄名	部数	金額 (内消費税)	ご愛読ありがとうございました。 下記の金額領収致しました。
新潟日報統合版	1	3,400 ( 251 ) *	
合計金額			
3,400 円			
(金額後の*印は軽減税率)8%合計 3,400円 税額 251円			


 Nippo Information Center **NICアガノ** 有限会社 **LOBELO**
 新潟市北区松浜本町4-2-23  
 ☎ 259-2043

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。  
 備考欄には按分率等を記入してください。

支出伝票

会派名	翔政会		議員名	皆川英二	
支出年度	令和2年度	整理番号 (項目別)	7		
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費				
実施年月日	令和2年5月1日～5月31日				
支出年月日	令和2年5月29日				
支出金額	1,887円				
支出先	堀 高明				
使途内容	公明新聞				
備考	第1紙 日本経済新聞				

領収書貼:

新聞購読料 領収証

皆川 英二 様

ご購入ありがとうございます。  
下記金額を正に領収いたしました。

領収日 5月29日

領収金額 ¥1,887

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞*	1,887	1	1,887

※は軽減税率対象品目です。  
(10%対象)  
(8%対象 1,887)

販売店 堀 高明  
住所 新潟市北区木崎2831-29  
TEL 025-388-6214 FAX 025-388-6241

お申込No.

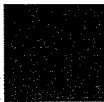
※領収書

備考欄には按分率等を記入してください。

支出伝票

会派名	翔政会		議員名	皆川英二	
支出年度	令和2年度	整理番号 (項目別)	8		
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費				
実施年月日	令和2年6月1日～6月30日				
支出年月日	令和2年6月19日				
支出金額	3,497円				
支出先	日本共産党新潟地区委員会				
使途内容	日刊「しんぶん赤旗」				
備考	第一紙目 日本経済新聞				

領収書貼付欄

皆川 英二		様		日本共産党発行の <b>しんぶん赤旗</b> 領収書	
新聞・雑誌名	部数	金額	3,497 円		
日刊「しんぶん赤旗」	* 1	3,497	2020 年 6 月分		
*印は税率8%			上記の金額たしかにいただきました。 ありがとうございます。 日本共産党新潟地区委員会 〒950-0086 新潟市中央区花園2-3-10 TEL025-247-1346		
		領収日	6/19	投書	

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。

備考欄には按分率等を記入してください。

# 領収書貼付用紙

区域 読者番号  
[Redacted]

## 領収証

( 2 年 6 月分)

皆川 英二 様

(発行日) (領収番号) (担当)  
2/ 6/29. 2 [Redacted]

品 柄 名	部 数	金 額 (内消費税)
日本経済新聞	1	4,000 ( 296 ) *

ご愛読ありがとうございました。  
下記の金額領収致しました。

合計金額  
4,000 円

(金額後の\*印は軽減税率)8%合計 4,000円 税額 296円



Nippo Information Center

NICアガノ 有限会社 LOBELO

新潟市北区松浜本町4-2-23  
☎ 259-2043

所長印



※重ならないように貼付してください。

支出伝票

会派名	翔政会		議員名	皆川英二	
支出年度	令和2年度	整理番号 (項目別)	9		
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費				
実施年月日	令和2年6月1日～6月30日				
支出年月日	令和2年6月29日				
支出金額	2,400円				
支出先	有) LOBELO				
使途内容	新潟日報統合版				
備考	第1紙: 日本経済新聞				

領収書貼付欄

区域   読者番号	領収証	(2年6月分)
皆川 英二 様		
(発行日)	(領収番号)	(担当)
2/6/29	1	
銘柄名	部数	金額(内消費税)
新潟日報統合版	1	3,400(251)*
合計金額		3,400円
(金額後の*印は軽減税率)8%合計 3,400円 税額 251円		

ご愛読ありがとうございました。  
下記の金額領収致しました。



Nippo Information Center

NICアガノ 有限会社 LOBELO

新潟市北区松浜本町4-2-23  
☎ 259-2043



※領収書及び内容を証する書類を添付してください。

備考欄には按分率等を記入してください。

支出伝票

会派名	翔政会		議員名	皆川英二	
支出年度	令和2年度	整理番号 (項目別)	10		
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費				
実施年月日	令和2年6月1日～6月30日				
支出年月日	令和2年6月30日				
支出金額	1,887円				
支出先	堀 高明				
使途内容	公明新聞				
備考	第1紙 日本経済新聞				

領収書貼付

新聞購読料 領収証

皆川 英二 様

ご購入ありがとうございます。  
下記金額を正に領収いたしました。

領収日 6月30日

2020年6月分

領収金額 **¥1,887**

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞※	1,887	1	1,887

※は軽減税率対象品目です。  
(10%対象) (8%対象) 1,887) 0

販売店 堀 高明  
住所 新潟市北区木崎2831-29  
TEL 025-388-6214 FAX 025-388-6241

お申込No.

※領収書及

備考欄には按分率等を記入してください。

支出伝票

会派名	翔政会		議員名	皆川 英二	
支出年度	令和2年度	整理番号 (項目別)	11		
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費				
実施年月日	令和2年7月1日～7月31日				
支出年月日	令和2年7月21日				
支出金額	2497円				
支出先	日本共産党新潟地区委員会				
使途内容	日刊「しんぶん赤旗」				
備考	第一紙目 日本経済新聞				

領収書貼付欄

皆川 英二		様		日本共産党発行の <b>しんぶん赤旗</b> 領収書	
新聞・雑誌名	部数	金額	3,497 円		
日刊「しんぶん赤旗」	* 1	3,497	2020年7月分		
			上記の金額たしかにいただきました。 ありがとうございました。		
			日本共産党新潟地区委員会 〒950-0086 新潟市中央区花園2-3-10 Tel.025-247-1346		
			*印は税率8%		
			領収日 7/21 扱者		

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。

備考欄には按分率等を記入してください。

領収書貼付用紙

<b>区域</b>	<b>読者番号</b>	<b>領収証</b>	( 2 年 7 月分)
<b>皆川 英二 様</b>			
(発行日) 2/7/27		(領収番号) 2	
(担当)			
<b>銘柄名</b>	<b>部数</b>	<b>金額 (内消費税)</b>	
日本経済新聞	1	4,000( 296)*	
		<b>合計金額</b>	
		4,000 円	

(金額後の\*印は軽減税率)8%合計 4,000円 税額 296円

**NICアガノ** 有限会社

Nippo Information Center

新潟市北区松浜本町4-2-23  
☎ 259-2043

所長印

※重ならないように貼付してください。



支出伝票

会派名	翔政会		議員名	皆川英二	
支出年度	令和2年度	整理番号 (項目別)	12		
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費				
実施年月日	令和2年7月1日～7月31日				
支出年月日	令和2年7月27日				
支出金額	3,400円				
支出先	有) LOBELO				
使途内容	新潟日報統合版				
備考	茅、紙: 日本経済新聞				

領収書貼付欄

区域 読者番号	領収証		( 2 年 7 月分)
皆川 英二 様			
(発行日)	(領収番号)	(担当)	
2/ 7/27	1	[Redacted]	
銘柄名	部数	金額(内消費税)	
新潟日報統合版	1	3,400( 251)*	
合計金額		3,400円	
(金額後の*印は軽減税率)8%合計 3,400円 税額 251円			

ご愛読ありがとうございました。  
下記の金額領収致しました。



NICアガノ 有限会社 LOBELO

新潟市北区松浜本町4-2-23  
☎ 259-2043



※領収書及び内容を証する書類を添付してください。

備考欄には按分率等を記入してください。

支出伝票

会派名	翔政会		議員名	皆川英二	
支出年度	令和2年度	整理番号 (項目別)	13		
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費				
実施年月日	令和2年7月1日～7月31日				
支出年月日	令和2年7月21日				
支出金額	1,887円				
支出先	堀 高明				
使途内容	公明新聞				
備考	第1紙 日本経済新聞				

領収書

新聞購読料 領収証

皆川 英二 様

ご購読ありがとうございます。  
下記金額を正に領収いたしました。

2020年7月分 領収日 7月21日  
領収金額 ¥1,887

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞*	1,887	1	1,887

※は軽減税率対象品目です。  
(10%対象 0)  
(8%対象 1,887)

販売店 堀 高明  
住所 新潟市北区木崎2831-29  
TEL 025-388-6214 FAX 025-388-6241

お申込No. 

※領収

備考欄には按分率等を記入してください。

支出伝票

会派名	翔政会		議員名	皆川英二	
支出年度	令和2年度	整理番号 (項目別)	14		
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費				
実施年月日	令和2年 2月 1日 ~ 2月 21日				
支出年月日	令和2年 2月 2日				
支出金額	3,497 円				
支出先	日本共産党新潟地区委員会				
使途内容	日刊「しんぶん赤旗」				
備考	第一紙目 日本経済新聞				

領収書貼付欄

皆川 英二 様		日本共産党発行の <b>しんぶん赤旗</b> 領収書	
新聞・雑誌名	部数	金額	3,497 円
日刊「しんぶん赤旗」	* 1	3,497	
		*印は税率8%	
		2020 年 8 月分	
		上記の金額たしかにいただきました。 ありがとうございました。	
		日本共産党新潟地区委員会 〒950-0086 新潟市中央区花園2-3-10 Tel.025-247-1346	
		領収日 8/21	扱者 [印]

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。

備考欄には按分率等を記入してください。


# 領収書貼付用紙

区域	読者番号	<b>領収証</b>	( 2 年 8 月分)
皆川 英二 様			
(発行日)	(領収番号)	(担当)	
2/ 8/27	2	[Redacted]	
銘柄名	部数	金額 (内消費税)	
日本経済新聞	1	4,000 ( 296 ) *	
		<b>合計金額</b>	
		4,000 円	

ご愛読ありがとうございました。  
下記の金額領収致しました。

(金額後の\*印は軽減税率)8%合計 4,000円 税額 296円

所長印 [Redacted]

 Nippo Information Center **NICアガノ** 有限会社 LOBELO 新潟市北区松浜本町4-2-23 ☎ 259-2043

※重ならないように貼付してください。

支出伝票

会派名	翔政会		議員名	皆川英二	
支出年度	令和2年度	整理番号 (項目別)	15		
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費				
実施年月日	令和2年 8月 1日 ~ 8月31日				
支出年月日	令和2年 8月 27日				
支出金額	3,400円				
支出先	(有) LOBELO				
使途内容	新潟日報統合版				
備考	第1紙: 日本経済新聞				

領収書貼付欄

区域	読者番号	<b>領収証</b>		( 2年 8月分)
<b>皆川 英二 様</b>				
(発行日)	(領収番号)	(担当)		
2/ 8/27	1			
銘柄名	部数	金額(内消費税)		
新潟日報統合版	1	3,400( 251)*		
ご愛読ありがとうございました。 下記の金額領収致しました。				<b>合計金額</b> 3,400円
(金額後の*印は軽減税率)8%合計 3,400円 税額 251円				

所長印



Nippo Information Center

NICアガノ 有限会社 LOBELO

新潟市北区松浜本町4-2-23  
☎ 259-2043

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。

備考欄には按分率等を記入してください。

支出伝票

会派名	翔政会		議員名	皆川英二	
支出年度	令和2年度	整理番号 (項目別)	16		
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費				
実施年月日	令和2年 8月 1日 ~ 8月31日				
支出年月日	令和2年 8月 31日				
支出金額	1,887円				
支出先	堀 高明				
使途内容	公明新聞				
備考	第1紙 日本経済新聞				

領収書

新聞購読料 領収証

皆川 英二 様

ご購読ありがとうございます。  
下記金額を正に領収いたしました。

領収日 8月31日

2020年 8月分

領収金額

¥1,887

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞※	1,887	1	1,887

※は軽減税率対象品目です。  
(10%対象 0)  
(8%対象 1,887)

販売店 堀 高明  
住所 新潟市北区木崎2831-29  
TEL 025-388-0214 FAX 025-388-6241

お申込No.

※領収

備考欄には按分率等を記入してください。

支出伝票

会派名	翔政会		議員名	皆川 英二	
支出年度	令和2年度	整理番号 (項目別)	17		
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費				
実施年月日	令和2年 9月 1日 ~ 9月30日				
支出年月日	令和2年 9月 18日				
支出金額	2497円				
支出先	日本共産党新潟地区委員会				
使途内容	日刊「しんぶん赤旗」				
備考	第一紙目 日本経済新聞				

領収書貼付欄

皆川 英二		様		日本共産党発行の <b>しんぶん赤旗</b> 領収書	
新聞・雑誌名	部数	金額	3,497円		
日刊「しんぶん赤旗」	* 1	3,497	2020年 9月分		
			上記の金額たしかにいただきました。 ありがとうございました。		
			日本共産党新潟地区委員会 〒950-0086 新潟市中央区花園2-3-10 TEL 025-247-1346		
			領収日	9/18	扱者
			*印は税率8%		

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。  
備考欄には按分率等を記入してください。

# 領収書貼付用紙

区域 | 読者番号

**領収証**

( 2 年 9 月分)

皆川 堯一 様

(発行日) (領収番号) (担当)

2 / 9 / 28

2

品名	部数	金額 (内消費税)
日本経済新聞	1	4,000 ( 296 ) *

ご愛読ありがとうございました。  
下記の金額領収致しました。

**合計金額**

4,000 円

(金額後の\*印は軽減税率)8%合計 4,000円 税額 296円



Nippo  
Information  
Center

**NICアガノ** 有限  
会社 LOBELO

新潟市北区松浜本町1-2-23  
☎ 259-2043

所長印

※重ならないように貼付してください。



支出伝票

会派名	翔政会		議員名	皆川 英二	
支出年度	令和2年度	整理番号 (項目別)	18		
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費				
実施年月日	令和2年 9月 1日 ~ 9月30日				
支出年月日	令和2年 9月 28日				
支出金額	3,400円				
支出先	有) LOBELO				
使途内容	新潟日報統合版				
備考	第1紙: 日本経済新聞				

領収書貼付欄

区域	読者番号	領収証	( 2年 9月分)				
皆川 英二 様							
(発行日)	(領収番号)	(担当)					
2/9/28							
銘柄名	部数	金額(内消費税)					
新潟日報統合版	1	3,400( 251)*					
(金額後の*印は軽減税率)8%合計 3,400円 税額 251円			ご愛読ありがとうございました。 下記の金額領収致しました。				
<table border="1"> <tr> <td>合計金額</td> </tr> <tr> <td>3,400円</td> </tr> </table>			合計金額	3,400円	<table border="1"> <tr> <td>所長印</td> </tr> <tr> <td></td> </tr> </table>	所長印	
合計金額							
3,400円							
所長印							



NICアガノ 有限会社 LOBELO

新潟市北区松浜本町4-2-23  
☎ 259-2043

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。

備考欄には按分率等を記入してください。

支出伝票

会派名	翔政会		議員名	皆川英二	
支出年度	令和2年度	整理番号 (項目別)	19		
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費				
実施年月日	令和2年 9月 1日 ~ 9月30日				
支出年月日	令和2年 9月 29日				
支出金額	1,887円				
支出先	堀 高明				
使途内容	公明新聞				
備考	第1紙 日本経済新聞				

領収

新聞購読料 領収証

皆川 英二 様

ご購入ありがとうございます。  
下記金額を正に領収いたしました。

2020年9月分 領収日 9月29日

領収金額 ¥1,887

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞※	1,887	1	1,887

※は軽減税率対象品目です。(10%対象 (8%対象 1,887) 0)

販売店 堀 高明  
住所 新潟市北区木崎2831-29  
TEL 025-388-6214 FAX 025-388-6241

お申込No.


※領収 及び

備考欄には按分率等を記入してください。

支出伝票

会派名	翔政会		議員名	皆川英二	
支出年度	令和2年度	整理番号 (項目別)	20		
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費				
実施年月日	令和2年10月1日～10月21日				
支出年月日	令和2年10月20日				
支出金額	2497円				
支出先	日本共産党新潟地区委員会				
使途内容	日刊「しんぶん赤旗」				
備考	第一紙目 日本経済新聞				

領収書貼付欄

皆川 英二		様		日本共産党発行の <b>しんぶん赤旗</b> 領収書	
新聞・雑誌名	部数	金額	3,497 円		
日刊「しんぶん赤旗」	* 1	3,497	2020 年 10 月分		
*印は税率8%			上記の金額たしかにいただきました。 ありがとうございました。 日本共産党新潟地区委員会 〒950-0086 新潟市中央区花園2-3-10 TEL 025-247-1346		
		領収日	10/20	投書	

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。  
備考欄には按分率等を記入してください。

# 領収書貼付用紙

区域 読者番号 **領収証** ( 2年10月分)

**皆川 英二 様**

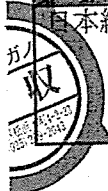
(発行日) (領収番号) (担当)  
2/10/27 2

銘柄名	部数	金額(内消費税)
日本経済新聞	1	4,000( 296)*

ご愛読ありがとうございました。  
下記の金額領収致しました。

**合計金額**  
4,000 円

(金額後の\*印は軽減税率)8%合計 4,000円 税額 296円



所長印



Nippo Information Center

**NICアガノ** 有限会社 **LOBELO**

新潟市北区松浜本町4-2-23  
☎ 259-2043

※重ならないように貼付してください。

支出伝票

会派名	翔政会		議員名	皆川 英二	
支出年度	令和2年度	整理番号 (項目別)	21		
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費				
実施年月日	令和2年10月1日～10月31日				
支出年月日	令和2年10月27日				
支出金額	400円				
支出先	有) LOBELO				
使途内容	新潟日報統合版				
備考	第1紙: 日本経済新聞				

領収書貼付欄

区域 読者番号 **領収証** (2年10月分)

皆川 英二 様

(発行日) (領収番号) (担当)  
2/10/27 1

銘柄名	部数	金額 (内消費税)
新潟日報統合版	1	3,400 ( 251)*

ご愛読ありがとうございました。  
下記の金額領収致しました。

**合計金額**  
3,400円

(金額後の\*印は軽減税率)8%合計 3,400円 税額 251円



NICアガノ 有限会社 LOBELO

新潟市北区松浜本町4-2-23  
☎ 259-2043



※領収書及び内容を証する書類を添付してください。

備考欄には按分率等を記入してください。

支出伝票

会派名	翔政会		議員名	皆川英二	
支出年度	令和2年度	整理番号 (項目別)	22		
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費				
実施年月日	令和2年10月1日 ~ 10月31日				
支出年月日	令和2年10月30日				
支出金額	1,887円				
支出先	堀 高明				
使途内容	公明新聞				
備考	第1紙 日本経済新聞				

領収書貼

新聞購読料 領収証

皆川 英二 様

ご購入ありがとうございます。  
下記金額を正に領収いたしました。

2020年10月分 領収日(10月30日)

領収金額 **¥1,887**

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞※	1,887	1	1,887

※は軽減税率対象品目です。  
(10%対象 0)  
(8%対象 1,887)

販売店 堀 高明  
新潟市北区木崎2831-29  
TEL 025-388-6214 FAX 025-388-6241

お申込No.

※領収書

備考欄には按分率等を記入してください。

支出伝票

会派名	翔政会		議員名	皆川英二	
支出年度	令和2年度	整理番号 (項目別)	23		
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費				
実施年月日	令和2年11月1日～11月30日				
支出年月日	令和2年11月20日				
支出金額	3,497円				
支出先	日本共産党新潟地区委員会				
使途内容	日刊「しんぶん赤旗」				
備考	第一紙目 日本経済新聞				

領収書貼付欄

皆川 英二		様		日本共産党発行の <b>しんぶん赤旗</b>	
新聞・雑誌名	部数	金額	領収書		
日刊「しんぶん赤旗」	* 1	3,497	3,497 円		
		2020 年 11 月分			
上記の金額たしかにいただきました。 ありがとうございました。					
日本共産党新潟地区委員会 〒950-0086 新潟市中央区花園2-3-10 TEL.025-247-1346					
		*印は税率8%		領収日	11/20 級者

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。  
備考欄には按分率等を記入してください。


# 領収書貼付用紙

区域 読者番号	<b>領収証</b>		( 2 年 11 月分)
皆川 英二 様			
(発行日)	(領収番号)	(担当)	
2/11/27	2	[Redacted]	
銘柄名	部数	金額 (内消費税)	
日本経済新聞	1	4,000 ( 296 ) *	
		<b>合計金額</b>	
		4,000 円	

ご愛読ありがとうございました。  
下記の金額領収致しました。

(金額後の\*印は軽減税率)8%合計 4,000円 税額 296円

**所長印**  
[Redacted]

 Nippo Information Center **NICアガノ** 有限会社 **LOBELO** 新潟市北区松浜本町1-2-23 ☎ 259-2043

※重ならないように貼付してください。



支出伝票

会派名	翔政会		議員名	皆川英二	
支出年度	令和2年度	整理番号 (項目別)	24		
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費				
実施年月日	令和2年 11月 1日 ~ 11月20日				
支出年月日	令和2年 11月 27日				
支出金額	3,400円				
支出先	(有) LOBELO				
使途内容	新潟日報統合版				
備考	第1紙: 日本経済新聞				

領収書貼付欄

区域 読者番号 [ ] **領収証** ( 2年 11月分 )

**皆川 英二 様**  
 (発行日) (領収番号) (担当)  
 2/11/27 1 [ ]

銘柄名	部数	金額 (内消費税)
新潟日報統合版	1	3,400 ( 251 )*

ご愛読ありがとうございました。  
下記の金額領収致しました。

**合計金額**  
3,400円

(金額後の\*印は軽減税率)8%合計 3,400円 税額 251円



Nippo Information Center

NICアガノ 有限会社 LOBELO

新潟市北区松浜本町4-2-23  
☎ 259-2043

所長印 [ ]

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。

備考欄には按分率等を記入してください。

支出伝票

会派名	翔政会		議員名	皆川 英二	
支出年度	令和2年度	整理番号 (項目別)	25		
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費				
実施年月日	令和2年 11月 1日 ~ 11月30日				
支出年月日	令和2年 11月 30日				
支出金額	1,887円				
支出先	堀 高明				
使途内容	公明新聞				
備考	第1紙 日本経済新聞				

領収書

新聞購読料 領収証

皆川 英二 様

ご購入ありがとうございます。  
下記金額を正に領収いたしました。

領収日 11月30日

2020年 11月分

領収金額 **¥1,887**

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞*	1,887	1	1,887

※は軽減税率対象品目です。

(10%対象 0)  
(8%対象 1,887)

販売店 堀 高明  
住所 新潟市北区木崎2-8-31-29  
TEL 025-388-6214 FAX 025-388-6241

お申込No. 

※領収書

備考欄には按分率等を記入してください。

支出伝票

会派名	翔政会		議員名	皆川 英二	
支出年度	令和2年度	整理番号 (項目別)	26		
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費				
実施年月日	令和2年12月1日～12月31日				
支出年月日	令和2年12月2日				
支出金額	2497円				
支出先	日本共産党新潟地区委員会				
使途内容	日刊「しんぶん赤旗」				
備考	第一紙目 日本経済新聞				

領収書貼付欄

皆川 英二 様			日本共産党発行の しんぶん赤旗
新聞・雑誌名	部数	金額	領収書
日刊「しんぶん赤旗」	* 1	3,497	3,497 円
*印は税率8%			2020 年 12 月分
今年もお世話になりました。来年もよろしく お願いいたします。			上記の金額たしかにいただきました。 ありがとうございました。
			日本共産党新潟地区委員会 〒950-0086 新潟市中央区花園2-3-10 Tel.025-247-1346
			領収日 12/21 扱書

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。

備考欄には按分率等を記入してください。


# 領収書貼付用紙


区域	読者番号	<b>領収証</b>		( 2 年 12 月分)
<b>皆川 英二 様</b>				
(発行日)	(領収番号)	(担当)		
2/12/28	2			
銘柄名	部数	金額 (内消費税)		
日本経済新聞	1	4,000 ( 296)*		
		<b>合計金額</b>		
		4,000 円		

ご愛読ありがとうございました。  
下記の金額領収致しました。

(金額後の\*印は軽減税率)8%合計 4,000円 税額 296円

所長印





Nippo Information Center

**NICアガノ** 有限会社 **LOBELO**

新潟市北区松浜本町4-2-23  
☎ 259-2043

※重ならないように貼付してください。

支出伝票

会派名	翔政会		議員名	皆川英二	
支出年度	令和2年度	整理番号 (項目別)	27		
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費				
実施年月日	令和2年 12月 1日 ~ 12月31日				
支出年月日	令和2年 12月 28日				
支出金額	2,400円				
支出先	有) LOBELO				
使途内容	新潟日報統合版				
備考	第1紙: 日本経済新聞				

領収書貼付欄

区域 | 読者番号

領収証

( 2年 12月分)

皆川 英二 様

(発行日) (領収番号) (担当)

2/12/28    1    [ ]

品名	部数	金額 (内消費税)
新潟日報統合版	1	3,400 ( 251)*

ご愛読ありがとうございました。  
下記の金額領収致しました。

合計金額

3,400円

(金額後の\*印は軽減税率)8%合計 3,400円 税額 251円

所長印

Nippo Information Center

NICアガノ

有限会社 LOBELO

新潟市北区松浜本町4-2-23

☎ 259-2043

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。

備考欄には按分率等を記入してください。

支出伝票

会派名	翔政会		議員名	皆川英二	
支出年度	令和2年度	整理番号 (項目別)	28		
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費				
実施年月日	令和2年12月1日～12月31日				
支出年月日	令和2年12月28日				
支出金額	1,887円				
支出先	堀 高明				
使途内容	公明新聞				
備考	第1紙 日本経済新聞				

領収書貼

新聞購読料 領収証

皆川 英二 様

ご購読ありがとうございます。  
下記金額を正に領収いたしました。

領収日 12月28日

2020年12月分

領収金額

¥1,887

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞※	1,887	1	1,887

※は軽減税率対象品目です。

(10%対象)  
(8%対象 1,887)

販売店 堀 高明  
新潟市北区木崎 2831-29  
住所 TEL 025-388-6214 FAX 025-388-6241

お申込No.

※領収書

備考欄には按分率等を記入してください。

支出伝票

会派名	翔政会		議員名	皆川 英二	
支出年度	令和2年度	整理番号 (項目別)	29		
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費				
実施年月日	令和2年 月 日 ~ 1/31日				
支出年月日	令和2年 月 2日				
支出金額	2497円				
支出先	日本共産党新潟地区委員会				
使途内容	日刊「しんぶん赤旗」				
備考	第一紙目 日本経済新聞				


領収書貼付欄

皆川 英二		様		日本共産党発行の <b>しんぶん赤旗</b>	
				領収書	
新聞・雑誌名	部数	金額	3,497 円		
日刊「しんぶん赤旗」	* 1	3,497	2021 年 1 月分		
			上記の金額たしがいただきました。 ありがとうございました。 日本共産党新潟地区委員会 〒950-0086 新潟市中央区花園2-3-10 TEL 025-247-1346		
*印は税率8%			領収日 1/21 投書		
総選挙の年です！ 今年もよろしくお願ひします！					

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。

備考欄には按分率等を記入してください。


# 領収書貼付用紙

区域	読者番号	<b>領収証</b>	( 3 年 1 月分)
<b>皆川 英二 様</b>			
(発行日)	(領収番号)	(担当)	
3/ 1/27	2		
銘柄名	部数	金額 (内消費税)	
日本経済新聞	1	4,000 ( 296)*	ご愛読ありがとうございました。 下記の金額領収致しました。
			<b>合計金額</b>
			4,000 円
(金額後の*印は軽減税率)8%合計 4,000円 税額 296円			
			所長印
 Nippo Information Center <b>NICアガノ</b> 有限会社 LOBELO			新潟市北区松浜本町1-2-23 ☎ 259-2043

※重ならないように貼付してください。



支出伝票

会派名	翔政会		議員名	皆川英二							
支出年度	令和4年度	整理番号 (項目別)	30								
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費										
実施年月日	令和4年 月 日 ~ 月 日										
支出年月日	令和4年 月 日										
支出金額	4,400円										
支出先	有) LOBELO										
使途内容	新潟日報統合版										
備考	第1紙: 日本経済新聞										
領収書貼付欄											
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div> <p>区域 読者番号</p> <p>領収証 (3年 1月分)</p> <p>皆川 英二 様</p> <p>(発行日) (領収番号) (担当)</p> <p>3/ 1/27 1</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>銘柄名</th> <th>部数</th> <th>金額(内消費税)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新潟日報統合版</td> <td>1</td> <td>3,400( 251)*</td> </tr> </tbody> </table> <p>ご愛読ありがとうございました。 下記の金額領収致しました。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>合計金額</p> <p>3,400円</p> </div> <p>(金額後の*印は軽減税率)8%合計 3,400円 税額 251円</p> </div> <div style="text-align: right;"> <p>所長印</p> </div> </div>						銘柄名	部数	金額(内消費税)	新潟日報統合版	1	3,400( 251)*
銘柄名	部数	金額(内消費税)									
新潟日報統合版	1	3,400( 251)*									
<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;">  <div> <p>Nipps Information Center</p> <p><b>NICアガノ</b> 有限会社 LOBELO</p> </div> <div style="text-align: right;"> <p>新潟市北区松浜本町4-2-23</p> <p>☎ 259-2043</p> </div> </div>											

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。

備考欄には按分率等を記入してください。

支出伝票

会派名	翔政会		議員名	皆川 英二	
支出年度	令和2年度	整理番号 (項目別)	31		
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費				
実施年月日	令和2年 1 月 1 日 ~ 1 月 28 日				
支出年月日	令和2年 1 月 28 日				
支出金額	1,887 円				
支出先	堀 高明				
使途内容	公明新聞				
備考	第1紙 日本経済新聞				

領収書

新聞購読料 領収証

皆川 英二 様

ご購入ありがとうございます。

下記金額を正に領収いたしました。

2021年1月分

領収日 / 月 28 日

領収金額

¥1,887

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞※	1,887	1	1,887

※は軽減税率対象品目です。(10%対象 (8%対象 1,887) 0)

販売店 堀 高明  
 住所 新潟市北区木崎2831-29  
 TEL 025-388-6214 FAX 025-388-6241

お申込No.

※領収

備考欄には按分率等を記入してください。

支出伝票

会派名	翔政会		議員名	皆川英二	
支出年度	令和2年度	整理番号 (項目別)	32		
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費				
実施年月日	令和2年 2月 1日 ~ 2月28日				
支出年月日	令和2年 2月 19日				
支出金額	3,497円				
支出先	日本共産党新潟地区委員会				
使途内容	日刊「しんぶん赤旗」				
備考	第一紙目 日本経済新聞				

領収書貼付欄

皆川 英二		様		日本共産党発行の <b>しんぶん赤旗</b> 領収書	
新聞・雑誌名	部数	金額	3,497円		
日刊「しんぶん赤旗」	* 1	3,497	2021年2月分		
政権交代で暮らし・命まろう			上記の金額たしかにいただきました。 ありがとうございました。 日本共産党新潟地区委員会 〒950-0086 新潟市中央区花園2-3-10 TEL025-247-1346		
			領収日	2/19	投書

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。

備考欄には按分率等を記入してください。

領収書貼付用紙

区域 読者番号 領収証 ( 3 年 2 月分)

皆川 英二 様

(発行日) (領収番号) (担当)  
3/ 3/ 1 2

銘柄名	部数	金額(内消費税)
日本経済新聞	1	4,000( 296)*

ご愛読ありがとうございました。  
下記の金額領収致しました。

合計金額  
4,000 円

(金額後の\*印は軽減税率)8%合計 4,000円 税額 296円



所長印



Nippo Information Center

NICアガノ 有限会社 LOBELO

新潟市北区松浜本町4-2-23  
☎ 259-2043

※重ならないように貼付してください。

支出伝票

会派名	翔政会		議員名	皆川英二	
支出年度	令和2年度	整理番号 (項目別)	33		
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費				
実施年月日	令和2年2月1日～2月28日				
支出年月日	令和2年2月28日				
支出金額	1,887円				
支出先	堀 高明				
使途内容	公明新聞				
備考	第1紙 日本経済新聞				

領収書

新聞購読料 領収証

皆川 英二 様

ご購入ありがとうございます。  
下記金額を正に領収いたしました。

2021年2月分 領収日 2月28日  
領収金額 ¥1,887

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞※	1,887	1	1,887

※は軽減税率対象品目です。  
(10%対象 (8%対象 1,887) 0)

販売店 堀 高明  
住所 新潟市北区木崎2831-29  
TEL 025-388-6214 FAX 025-388-6241

お申込No. 

※領収書

備考欄には按分率等を記入してください。

支出伝票

会派名	翔政会		議員名	皆川英二	
支出年度	令和2年度	整理番号 (項目別)	34		
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費				
実施年月日	令和2年2月1日～2月28日				
支出年月日	令和2年2月1日				
支出金額	3,400円				
支出先	(有) LOBELO				
使途内容	新潟日報統合版				
備考	第1紙: 日本経済新聞				

領収書貼付欄

区域 読者番号

領収証

( 3 年 2 月分)

皆川 英二 様

(発行日) (領収番号) (担当)

3/ 3/ 1 1


銘柄名	部数	金額(内消費税)
新潟日報統合版	1	3,400( 251)*

**合計金額**  
 3,400円

ご愛読ありがとうございました。  
下記の金額領収致しました。

(金額後の\*印は軽減税率)8%合計 3,400円 税額 251円

所長印



Nippo Information Center

**NICアガノ** 有限会社 LOBELO

新潟市北区松浜4町4-2-23  
☎ 259-2043


※領収書及び内容を証する書類を添付してください。

備考欄には按分率等を記入してください。

支出伝票

会派名	翔政会		議員名	皆川 英二	
支出年度	令和02年度	整理番号 (項目別)	35		
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費				
実施年月日	令和02年03月1日～03月31日				
支出年月日	令和02年03月19日				
支出金額	3,497円				
支出先	日本共産党新潟地区委員会				
使途内容	日刊「しんぶん赤旗」				
備考	第一紙目 日本経済新聞				

領収書貼付欄

皆川 英二		様	
新聞・雑誌名	部数	金額	3,497円
日刊「しんぶん赤旗」	* 1	3,497	
		2021年3月分	
上記の金額たしかにいただきました。 ありがとうございました。 日本共産党新潟地区委員会 〒950-0086 新潟市中央区花園2-3-10 TEL.025-247-1346			
*印は税率8%		領収日	3/19
		報告	

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。


備考欄には按分率等を記入してください。

領収書貼付用紙

区域   読者番号	<b>領収証</b>		( 3 年 3 月分)
<b>皆川 英二 様</b>			
(発行日)	(領収番号)	(担当)	
3/ 3/29	2		
銘柄名	部数	金額 (内消費税)	
日本経済新聞	1	4,000 ( 296 ) *	
		合計金額	
		4,000 円	

ご愛読ありがとうございました。  
下記の金額領収致しました。

(金額後の\*印は軽減税率)8%合計 4,000円 税額 296円




Nippo Information Center

**NICアガノ** 有限会社 **LOBELO**

新潟市北区松浜本町4-2-23  
☎ 259-2043

所長印



※重ならないように貼付してください。



支出伝票

会派名	翔政会		議員名	皆川英二	
支出年度	令和4年度	整理番号 (項目別)	36		
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費				
実施年月日	令和4年 0 月 1 日 ~ 0 月 0 日				
支出年月日	令和4年 0 月 29 日				
支出金額	0,400 円				
支出先	有) LOBELO				
使途内容	新潟日報統合版				
備考	第1紙: 日本経済新聞				

領収書貼付欄

領収証 (3年 3月分)

皆川 英二 様  
 (発行日) (領収番号) (担当)  
 3/ 3/29

銘柄名	部数	金額(内消費税)
新潟日報統合版	1	3,400( 251)*

ご愛読ありがとうございました。  
下記の金額領収致しました。

合計金額  
3,400 円

(金額後の\*印は軽減税率)8%合計 3,400円 税額 251円



Nippo Information Center

NICアガノ 有限会社 LOBELO

新潟市北区松浜本町4-2-23  
☎ 259-2043

所長印

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。

備考欄には按分率等を記入してください。

支出伝票

会派名	翔政会		議員名	皆川 英二	
支出年度	令和2年度	整理番号 (項目別)	37		
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費				
実施年月日	令和2年 0 月 1 日 ~ 0 月 0 1 日				
支出年月日	令和2年 0 月 30 日				
支出金額	1,887 円				
支出先	堀 富明				
使途内容	公明新聞				
備考	第1紙 日本経済新聞				

領収書貼付欄

新聞購読料 領収証

皆川 英二 様  
 ご購読ありがとうございます。  
 下記金額を正に領収いたしました。  
 2021年3月分 領収日 0 月 0 日  
 領収金額 ¥1,887

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞※	1,887	1	1,887

※は軽減税率対象品目です。  
 (10%対象 0)  
 (8%対象 1,887)

販売店 富明  
 住所 新潟市北区木崎2-831-2-9  
 TEL 025-388-6214 FAX 025-388-6241

お申込No. 

※領  
 備